工 事 設 計 説 明 書

1．　工事名称　　楽農橋長寿命化工事

2．　工事概要　　橋梁付属物工 一式、橋梁補修工 一式、橋梁足場等設置工 一式

3．　工事期間　　令和7年6月2日　～　令和7年１２月1日

4．　仕 様 書　　別紙参照

公　　共

設　　計　　図　　書

（特記仕様書・位置図・工事数量総括表）

2025 年度施行

楽農橋長寿命化工事

芽室町

特　記　仕　様　書

特 記 仕 様 書

20　一般事項

01　適用

01　共通仕様書

当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。

02　土木工事積算基準等

１　当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。

（１）一般土木工事

「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」

（２）漁港工事

「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

（３）下水道工事

「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

２　「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。

（１）機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。

（２）特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。

（３）上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。

ただし、現場条件等がこれにより難い場合には、必要に応じて設計変更する。

３　「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。

４　当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。

（１）一般土木工事

「土木工事数量算出要領」

（２）漁港工事

「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

（３）下水道工事

「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特 記 仕 様 書

03　概数

１　「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。

２　概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。

３　「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。

４　当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。

06　現場環境改善(選択)土木一般

１　現場環境改善は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施することを目的とする。

２　現場環境改善の実施内容は、各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）のうち合計５項目を基本として次の項目から選択すること。
なお、具体的な実施内容や実施時期については、施工計画書を提出する時に工事監督員と協議すること。

（１）　仮設備関係
(1)　用水・電力等の供給設備の充実
(2)　緑化・花壇
(3)　ライトアップ施設
(4)　見学路及び椅子の設置
(5)　昇降設備の充実
(6)　環境負荷の低減

（２）　営繕関係
(1)　現場事務所・監督詰所の快適化
(2)　労働者宿舎の快適化
(3)　デザインボックス（交通誘導警備員待機室）の快適化

(4)　現場休憩所の快適化
(5)　健康関連設備及び厚生施設の充実等
（３）　安全関係
(1)　工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等）
(2)　盗難防止対策（警報機等）
(3)　避暑・防寒対策
（４）　地域連携
(1)　完成予想図
(2)　工法説明図
(3)　工事工程表
(4)　デザイン工事看板（各工事ＰＲ看板含む）
(5)　見学会等の開催（イベント等の実施含む）
(6)　見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営
(7)　パンフレット・工法説明ビデオ
(8)　地域対策費等（地域行事等の経費を含む）
(9)　社会貢献

３　工事完了時には、現場環境改善の実施状況が確認できる写真を提出すること。

21　工程関係
02　工期設定
01　工期設定について
工期：令和７年６月２日から令和７年１２月１日まで（１８３日間）
工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間：６０日間
②後片付け期間：２０日間
③製作期間：９０日間
④雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数　実働日数×係数）：１．６７

14　週休２日工事

特 記 仕 様 書

01　週休２日工事【現場閉所】の実施について【土木工事】

１．本工事は、「週休２日工事」の対象工事である。

２．受注者は、契約後、週休２日による施工を行わなければならない。

３．週休２日とは、対象期間において、土日・祝日に関わらず、週休２日（４週８休）以上の現場閉所を行うことをいう。
対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。
なお、年末年始６日間及び夏期休暇３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は対象期間に含まない。

４．現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。
なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。

５．週休２日（４週８休）以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」）が２８．５％（８日／２８日）以上の水準に達する状態をいう。

６．週休２日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休２日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。

７．週休２日の実施の確認方法は、次によるものとする。
１）受注者は、週休２日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
２）受注者は、実施結果を発注者へ報告する。

８．週休２日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

９．現場閉所の達成状況を確認後、４週８休に満たない場合は補正分の減額変更を行う。
また、市場単価（下水道工事（管路）を含む）についても、４週８休に満たない場合は設計変更を行う。
なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については、補正の対象としない。
１）現場の閉所状況
４週８休以上
現場閉所率が28.5%（8日/28日）以上の場合
２）補正方法
当初予定価格から４週８休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じ、現場閉所の達成状況を確認後、４週８休に満たない場合は補正分を減額変更する。

１０．週休２日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期については、影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内での期限を設ける必要がある場合は、対象期間外と出来る場合があるので、受発注者間協議を行うこと。

24　安全対策関係

03　交通誘導警備員、警戒船、発破作業等の制約

01　交通誘導警備員の配置（片側交互通行）

特 記 仕 様 書

当該工事の施工に当たっては、片側交互通行を予定している。
なお、毎日の作業終了後は現況幅員程度を確保することとし、一般交通等に支障がないよう安全対策を講じること。

27　建設副産物・廃棄物関係
03　建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律
01　建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

この工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号、以下「建設リサイクル法」という）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

05　副産物・廃棄物の処理条件
03　建設副産物の処理条件

当該工事の施工により発生する建設副産物の処理については、次のとおりとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設副産物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。

１　コンクリート殻
（１）処分場所　：芽室町内（受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定）
（２）運搬距離　：片道運搬距離１８．０４㎞
（３）処理方法　：再資源化
（４）受入条件　：粒径３０ｃｍ程度

30　その他
12　策定歩掛
01　策定歩掛

当該工事の表面保護塗装工、沓座モルタル補修（カッター工・はつり工・ジャッキアップ）、沓座モルタル補修（アンカー工・鉄筋組立）、沓座モルタル補修（型枠設置）、沓座モルタル補修（無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生）、沓座モルタル補修（型枠解体・清掃）は、見積りによる策定歩掛で積算しているため、次のとおり試験施工を行うこと。

１　試験施工

特 記 仕 様 書

○表面保護塗装工の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：１０．０m2
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

○沓座モルタル補修（カッター工・はつり工・ジャッキアップ）の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：３．０基
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

○沓座モルタル補修（アンカー工・鉄筋組立）の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：６．０基
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

○沓座モルタル補修（型枠設置）の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：６．０基
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

○沓座モルタル補修（無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生）の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験

特 記 仕 様 書

施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：６．０基
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

○沓座モルタル補修（型枠解体・清掃）の施工については、受注者が希望する場合は、着手前に工事監督員立会のうえ、試験施工を行うこと。
なお、試験施工による確認事項は、次のとおりである。
（１）施工量　　：６．０基
（２）施工日数　　：１日
（３）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）
また、試験施工の結果に伴う設計変更については、別途協議する。

２　実績報告
○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、表面保護塗装工全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：０．１日
（２）作業人員　　：土木一般世話役0.1人工、特殊作業員0.2人工、普通作業員0.1人工（８時間換算日数）

○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、沓座モルタル補修（カッター工・はつり工・ジャッキアップ）全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：２．０日
（２）作業人員　　：土木一般世話役2.0人工、特殊作業員4.0人工、普通作業員2.0人工（８時間換算日数）

○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、沓座モルタル補修（アンカー工・鉄筋組立）全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：１．０日
（２）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）

○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、沓座モルタル補修（型枠設置）全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：１．０日
（２）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）

特 記 仕 様 書

○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、沓座モルタル補修（無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生）全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：１．０日
（２）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）

○試験施工を行った場合は、設計変更の有無に関わらず、沓座モルタル補修（型枠解体・清掃）全体での実績を報告すること。
（１）施工日数　　：１．０日
（２）作業人員　　：土木一般世話役1.0人工、特殊作業員2.0人工、普通作業員1.0人工（８時間換算日数）

19　その他

01　設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

概数として扱う数量一覧表

		工事名	楽農橋長寿命化工事	当初	事業区分	道路維持･修繕
					工事区分	橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
橋梁保全工事		式		1		
橋梁付属物工		式		1		
伸縮継手工		式		1		
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3		3		概数
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	t		6		概数
橋梁補修工		式		1		
運搬処理工		式		1		
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3		1		概数
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	t		1		概数

位　　置　　図

位　　置　　図

工事名	楽農橋長寿命化工事																														
施工箇所	芽室町　上伏古																														
範囲	起　点	北緯	42	度	47	分	23.45	秒	東経	142	度	59	分	20.4	秒	終　点	北緯	42	度	47	分	22.09	秒	東経	142	度	59	分	19.44	秒

※工事箇所の住所については施工起点の左側の住所としています。　※緯度経度については、世界測地系であり地理院地図を利用した簡易測定結果。

N

図面は上が北です

＜凡例＞

旗揚線

施工箇所

施工箇所

施工箇所塗り（丸印が起点）

建設副産物の仮置箇所

● 建設副産物の仮置場

残土処理場箇所・仮置箇所

△ ○○場箇所

土取場箇所・発生土受渡箇所

▲ ○○場箇所

その他指定する箇所（仮設ﾔｰﾄﾞ等）

□ ○○場箇所

輸送起点等

■ ○○起点

表示情報（表示している情報は■）

- □ 施工箇所・施工範囲
- □ 建設副産物の仮置箇所
- □ 残土処理場
- □ 仮置場
- □ 土取場
- □ 発生土受渡箇所
- □ 輸送起点箇所
- □ その他

備　考

地図の出典元：国土地理院

工 事 数 量 総 括 表

工事名　　楽農橋長寿命化工事

芽室町環境土木課

工事数量総括表

工事名	楽農橋長寿命化工事			(当 初)	事業区分	道路維持･修繕	
					工事区分	橋梁保全工事	

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
						現場条件	単位	数量
橋梁保全工事		式		1				
橋梁付属物工		式		1				
伸縮継手工		式		1				
鋼･ゴム製伸縮装置補修	既製品ジョイントの設置	m		15		＜ 1 m当たり＞ 伸縮装置（鋼製）取替工	m	1
伸縮継手装置（材料）	A1車道部・地覆部	m		7.8		＜ 1 m当たり＞ 橋梁用伸縮継手装置	m	1
伸縮継手装置（材料）	A2車道部・地覆部	m		7.8		＜ 1 m当たり＞ 橋梁用伸縮継手装置	m	1
誘導板	YHN用 280×130×22t	枚		84		＜ 1 枚当たり＞ 誘導板	枚	1
ｺﾝｸﾘｰﾄ	超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ	m3		3		＜ 1 m3当たり＞ 生コンクリート ｼﾞｪｯﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	m３	1
鉄筋工	SD345・D16	t		0.2		＜ 1 t当たり＞ 鉄筋工市場単価	t	1
差筋アンカー	D16用	本		128		＜ 1 本当たり＞ あと施工アンカー	本	1
シーリング材		本		3		＜ 1 本当たり＞ 橋梁用伸縮継手装置 シーリング材	本	1

工事数量総括表

工事名	楽農橋長寿命化工事	(当 初)	事業区分	道路維持･修繕		
			工事区分	橋梁保全工事		

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
						現場条件	単位	数量
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3		3		＜ 1 m3当たり＞ ダンプトラック運搬（人力積込）	m3	1
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋 ３０ｃｍ程度の大きさ 】	t		6		＜ 1 t当たり＞ 処分費（t）	t	1
現場発生品運搬	旧伸縮装置	回		1		＜ 1 回当たり＞ 現場発生品及び支給品運搬	回	1
橋梁補修工		式		1				
橋梁地覆補修工		式		1				
鉄筋	SD345 D13	t		0.01		＜ 1 t当たり＞ 鉄筋	t	1
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰ設置	M12用	本		16		＜ 1 本当たり＞ あと施工アンカー	本	1
支承補修工(ﾓﾙﾀﾙ打替)		式		1				

工事数量総括表

		工事名	楽農橋長寿命化工事			(当 初)	事業区分	道路維持･修繕	
							工事区分	橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
							現場条件	単位	数量
沓座モルタル補修		ジャッキ有	基		6		＜ 1 基当たり＞ 補剛材取付 補強鉄筋設置 カッター工・はつり工・ジャッキアップ アンカー工・鉄筋組立 型枠設置 無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生 型枠解体・清掃	箇所 箇所 基 基 基 基 基	1 2 1 1 1 1 1
無収縮モルタル（材料）			m3		0.2		＜ 1 m3当たり＞ 無収縮モルタル	m３	1
エポキシ樹脂鉄筋（材料）		D13 SD345	t		0.013		＜ 1 t当たり＞ エポキシ樹脂塗装鉄筋	t	1
沓座部排水補修工			式		1				
表面保護塗装			m2		1		＜ 1 m2当たり＞ 表面保護塗装工 表面保護塗装(材料)	m2 kg	1 0.2
沓座部はつり		沓座排水部	m3		0.01		＜ 1 m3当たり＞ 沓座コンクリートはつり （支承直下部以外）	m３	1

工事数量総括表

工事名	楽農橋長寿命化工事			(当 初)	事業区分	道路維持･修繕	
					工事区分	橋梁保全工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要	
						現場条件	単位	数量
断面修復工		式		1				
左官工法	0.287m3ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ有り 【ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材｜ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF 】	構造物		1		＜ 1 構造物当たり＞ 断面修復工（左官工法）	構造物	1
運搬処理工		式		1				
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3		1		＜ 1 m3当たり＞ ダンプトラック運搬（人力積込）	m3	1
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋 ３０ｃｍ程度の大きさ 】	t		1		＜ 1 t当たり＞ 処分費（t）	t	1
橋梁足場等設置工		式		1				
橋梁足場工		式		1				
地覆補修足場	板張・シート張防護	㎡		17		＜ 1 ㎡当たり＞ 足場・防護	ｍ２	1
仮設工		式		1				
交通管理工		式		1				
(交通誘導警備員)		(人日)		(6)		＜ 1 人日当たり＞ 交通誘導警備員Ｂ	人日	1

工事数量総括表

		工事名	楽農橋長寿命化工事			(当 初)	事業区分	道路維持･修繕		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
直接工事費				式		1				
共通仮設費				式		1				
共通仮設費				式		1				
現場環境改善費(率計上)				式		1				
共通仮設費（率計上）				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				
工事価格				式		1				
消費税相当額				式		1				

工事数量総括表

		工事名	楽農橋長寿命化工事			(当 初)	事業区分	道路維持･修繕		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
工事費計				式		1				

公　共

2025年度施行

見積用

楽農橋長寿命化工事　実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町

積　算　情　報

設計書番号	25-18-H2-0086-0	設計者名	
出張所名	芽室町		
適用単価	一般土木		
入札日（開札日）	2025年 5月27日		
歩掛適用年月	2025年 5月 1日		
単価適用年月	2025年 5月 1日		
適用単価地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	橋梁保全工事		

積算時想定工事期間	2025年 6月 2日　～　2025年12月 1日　(183日)
工期の設定	通常工期　実施工期：183日　完成期限：　2025年12月 1日
冬期労務補正	2025年 6月　～　2025年12月　冬期労務補正：なし　時間的制約：時間的制約無し

2025/05/01 15:07:39

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
橋りょう長寿命化事業	芽室町　上伏古		楽農橋

費　　目	本工事費	楽農橋長寿命化工事

	No	当　　初	変　　更
工事概要	1	橋梁付属物工　1 式	
	2	橋梁補修工　1 式	
	3	橋梁足場等設置工　1 式	
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	ＩＣＴ補正	しない
	週休２日制の補正	４週８休以上(月単位)
共通仮設費	主たる工種	１２：橋梁保全工事
	施工地域補正	一般交通影響有り（２）－１
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地以外
現場管理費	施工地域補正	一般交通影響有り（２）－１
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	一般交通影響有り（２）－１
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2025/06
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	３５％を超えるもの
	契約保証に係る補正	

工 事 費 総 括 表

費　　目	請　　負 工　事　費 （消費税等を含む）	工 事 価 格 （消費税等を含まない）	消費税等相当額	適　　用
工事費				
本工事				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計　　下段は設計変更

設計内訳書

工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	橋梁保全工事
			工事区分	橋梁保全工事	施工地域	一般交通影響有り（２）－１

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1					
橋梁付属物工		式	1					
伸縮継手工		式	1					
鋼･ゴム製伸縮装置補修	既製品ジョイントの設置	m	15					単-1号 週休有
伸縮継手装置（材料）	A1車道部・地覆部	m	7.8					単-2号 週休有
伸縮継手装置（材料）	A2車道部・地覆部	m	7.8					単-3号 週休有
誘導板	YHN用　280×130×22t	枚	84					単-4号 週休有
ｺﾝｸﾘｰﾄ	超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ	m3	3					単-5号 週休有
鉄筋工	SD345・D16	t	0.2					単-6号 週休有
差筋アンカー	D16用	本	128					単-7号 週休有
シーリング材		本	3					単-8号 週休有
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3	3					単-9号 概数 週休有

設計内訳書

工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	橋梁保全工事
			工事区分	橋梁保全工事	施工地域	一般交通影響有り（２）－１

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	6					単-10号 概数　週休有
現場発生品運搬	旧伸縮装置	回	1					単-11号 週休有
橋梁補修工		式	1					
橋梁地覆補修工		式	1					
鉄筋	SD345 D13	t	0.01					単-12号 週休有
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰ設置	M12用	本	16					単-13号 週休有
支承補修工(ﾓﾙﾀﾙ打替)		式	1					
沓座モルタル補修	ジャッキ有	基	6					単-14号 週休有
無収縮モルタル（材料）		m3	0.2					単-15号 週休有
エポキシ樹脂鉄筋（材料）	D13　SD345	t	0.013					単-16号 週休有
沓座部排水補修工		式	1					

設計内訳書

工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	橋梁保全工事
			工事区分	橋梁保全工事	施工地域	一般交通影響有り（２）－１

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
表面保護塗装		m2	1					単-17号 週休有
沓座部はつり	沓座排水部	m3	0.01					単-18号 週休有
断面修復工		式	1					
左官工法	0.287m3ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ有り【ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材｜ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF　】	構造物	1					単-19号 週休有
運搬処理工		式	1					
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3	1					単-20号 概数 週休有
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	1					単-21号 概数 週休有
橋梁足場等設置工		式	1					
橋梁足場工		式	1					
地覆補修足場	板張・シート張防護	㎡	17					単-22号 週休有
仮設工		式	1					

設計内訳書

工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	橋梁保全工事
			工事区分	橋梁保全工事	施工地域	一般交通影響有り（２）－１

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通管理工		式	1					
交通誘導警備員		人日	6					単-23号 週休有
直接工事費		式	1					
共通仮設費		式	1					
共通仮設費		式	1					
現場環境改善費(率計上)		式	1					
共通仮設費（率計上）		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					

設計内訳書

工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	事業区分	道路維持･修繕	主たる工種	橋梁保全工事
			工事区分	共通仮設費	施工地域	一般交通影響有り（２）－１

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					

工場管理費

1	間接労務費対象額　管理費区分７		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費　工場純工事費		
5	非対象額計（－）		管理費区分５，９
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種　単独（当該工事）	橋梁保全工事	
2	主たる工種　合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費　単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（－）		
11	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分２，７		工場原価
13	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分９		間接費非対象額
15	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
16	対象額支給品（＋）		
17	無償貸付機械評価額（＋）		
18	共通仮設費対象額　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額　単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分）　率（補正前）　単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分）　率（補正後）		週休２日制補正係数　1.03有り
30	計上額　単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計（－）		
37	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分２，７		工場原価
39	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分９		間接費非対象額
41	管理費区分Ｔ		
42	対象額支給品（＋）		
43	無償貸付機械評価額（＋）		
44	現場環境改善費対象額（Ｐｉ）　単独（追加工事）		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費　率（補正前）　単独（追加工事）		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正　単独（追加工事）		
51	現工事		
52	現場環境改善費　率（補正後）		
53	計上額　単独（追加工事）		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費（積上分）		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	橋梁保全工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）　直接工事費		
4	単独（追加工事）　共通仮設費		
5	非対象額計（－）		
6	管理費区分２，７		工場原価
7	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分９		間接費非対象額
9	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
10	対象額支給品（＋）		
11	無償貸付機械評価額（＋）		
12	現場管理費対象純工事費　単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く　現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前）　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		芽室町
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正　単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休２日制補正係数　1.05有り
29	計上額　単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名　芽室町環境土木課　　工事番号　　第　回変更

発注年月　　契約区分　　主工種　橋梁保全工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（－）		
7	管理費区分９		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価　単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く　一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前）　単独（追加工事）		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数　単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正値　単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）		
25	計上額　単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t			
処分費（t）		t	1		
コンクリート塊受入費	無筋　３０ｃｍ程度の大きさ	t	100		
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t			
処分費（t）		t	1		
コンクリート塊受入費	無筋　３０ｃｍ程度の大きさ	t	100		

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） (直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額)	
W：処分費等の占める割合 W＝S／（P＋Q）	
Ｓｔ：Wが３％相当の処分費等の価格（W＞３％の場合） Ｓｔ＝（P＋Q）×３％	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W≦３％」かつ 「S≦30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W≦３％」かつ 「S＞30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は３千万円とする
C	「W＞３％」のとき	（Ｓｔ）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は３千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書＜データ無し＞

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量／出来高数量／出来高累計／前回残工事／今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	鋼･ゴム製伸縮装置補修	単位	m	数量	1	単価	
規格	既製品ジョイントの設置						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
伸縮装置（鋼製）取替工	既製品ジョイントの設置	m	1			WYB00035 管理費区分 無 単-24号
計						
単価						

単-2号

1次単価表

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	伸縮継手装置（材料）	単位	m	数量	1	単価	
規格	A1車道部・地覆部						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用伸縮継手装置	YHN-25　ﾊﾏｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	1			ZAA8109200 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

単-3号

1次単価表

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	伸縮継手装置（材料）	単位	m	数量	1	単価	
規格	A2車道部・地覆部						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用伸縮継手装置	YHN-20　ﾊﾏｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	1			ZAA8109000 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	誘導板	単位	枚	数量	1	単価	
規格	YHN用　280×130×22t						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
誘導板	YHN用　280×130×22t斜角用	枚	1			WYB00004 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ	単位	m3	数量	1	単価	
規格	超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
生コンクリート　ｼﾞｪｯﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	24-12-20～25 C=400 1.1m3以上	m３	1			ZKD1751000 管理費区分 無 地方資材単価
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	鉄筋工	単位	t	数量	1	単価	
規格	SD345・D16						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工市場単価	鉄筋材料規格・径＝SD345 D16～25：規格・仕様区分＝一般構造物：施工規模＝10t未満：時間的制約を受ける場合の補正＝無：夜間作業補正＝無：トンネル内作業の補正＝無：法面作業の補正＝無：太径鉄筋補正＝補正無（鉄筋割合10%未満含む）：構造物種別による補正＝補正無（一般構造物）：	t	1			WB810010 管理費区分 無 単-25号
計						
単価						

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	差筋アンカー	単位	本	数量	1	単価	
規格	D16用						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
あと施工アンカー	D16用	本	1			WYB00005 管理費区分 無
計						
単価						

単-8号

1次単価表

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	シーリング材	単位	本	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用伸縮継手装置　シーリング材	1成分形変成シリコーン系、320ml/本、ハマタイトSC-MS1	本	1			ZAA8114600 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬	単位	m3	数量	1	単価	
規格	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運搬（人力積込）	種別＝コンクリート殻(無筋)：DID区分の有無＝有：運搬距離（2t積級） DID区間有＝23.0km以下：運搬路区分＝良好：	m3	1			DX227010 管理費区分 無 単-26号
計						
単価						

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分	単位	t	数量	1	単価	
規格	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費（t）	【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	1			WB020052 管理費区分 T 単-27号
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現場発生品運搬	単位	回	数量	1	単価	
規格	旧伸縮装置						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ規格＝4t積 2.9t吊：片道運搬距離＝16.5km：1回当り平均積載質量＝2.3ｔ：	回	1			D9820790 管理費区分 無 単-28号
計						
単価						

単-12号

1次単価表

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	鉄筋	単位	t	数量	1	単価	
規格	SD345 D13						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋	鉄筋規格＝SD345 D13：費用の内訳＝全ての費用：	t	1			CB431720 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰ設置	単位	本	数量	1	単価	
規格	M12用						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
あと施工アンカー	M12	本	1			WYB00007 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	沓座モルタル補修	単位	基	数量	1	単価	
規格	ジャッキ有						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
補剛材取付	SS400　2-90×90×10×650亜鉛メッキ	箇所	1			WYB00008 管理費区分 無 単-29号
補強鉄筋設置	SD345　D16570	箇所	2			WYB00028 管理費区分 無 単-30号
カッター工・はつり工・ジャッキアップ		基	1			WYB00024 管理費区分 無 単-31号
アンカー工・鉄筋組立		基	1			WYB00009 管理費区分 無 単-32号
型枠設置		基	1			WYB00010 管理費区分 無 単-33号
無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生		基	1			WYB00011 管理費区分 無 単-34号
型枠解体・清掃		基	1			WYB00012 管理費区分 無 単-35号
計						
単価						

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	無収縮モルタル（材料）	単位	m3	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
無収縮モルタル	セメント系プレミックス　標準混和量１８７５ｋｇ/ｍ３	ｍ３	1			ZAC7060000 管理費区分 無 刊行物単価
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	エポキシ樹脂鉄筋（材料）	単位	t	数量	1	単価	
規格	D13　SD345						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345　D13　消耗品含む　車上渡し	t	1			ZAA0916000 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-17号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表面保護塗装	単位	m2	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表面保護塗装工	沓座排水部	m2	1			WYB00020 管理費区分 無 単-36号
表面保護塗装(材料)	ERコートシラン　0.2kg/m2	kg	0.2			WYB00021 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	沓座部はつり	単位	m3	数量	1	単価	
規格	沓座排水部						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
沓座コンクリートはつり　（支承直下部以外）		m３	1			CB431840 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	左官工法	単位	構造物	数量	1	単価	
規格	0.287m3ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ有り【ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材｜ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工（左官工法）	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無＝有り：１ 構造物当り修復延べ体積区分＝0.1m3以上： １構造物当り修復延べ体積（実数）＝0.287m3： 【ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材｜ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF　】	構造物	1			WB229210 管理費区分 無 単-37号
計						
単価						

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬	単位	m3	数量	1	単価	
規格	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運搬（人力積込）	種別＝コンクリート殻(無筋)：DID区分の有無＝有：運搬距離（2t積級） DID区間有＝23.0km以下：運搬路区分＝良好：	m3	1			DX227010 管理費区分 無 単-26号
計						
単価						

1次単価表

単-21号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分	単位	t	数量	1	単価	
規格	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費（t）	【コンクリート塊受入費｜無筋　３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	1			WB020052 管理費区分 T 単-27号
計						
単価						

1次単価表

単-22号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	地覆補修足場	単位	㎡	数量	1	単価	
規格	板張・シート張防護						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
足場・防護	防護種類＝ｼｰﾄ+板張：1工事での足場使用回数＝1回：足場を架設している総月数＝0.5月以下：	ｍ２	1			CB431740 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-23号

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員	単位	人日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-38号
計						
単価						

参考資料（1）

単-24号　　WYB00035

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	伸縮装置（鋼製）取替工	単位	m	数量	1	単価	
規格	既製品ジョイントの設置						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役	割増対象賃金比0.818	人	0.2			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	1.2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.5			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
トラック（クレーン装置付）運転		日	0.2			WK470160 管理費区分 無 単-39号
諸雑費	Z1の合計金額に22%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-25号　　WB810010

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	鉄筋工市場単価	単位	t	数量	1	単価	
規格	SD345 D16～25 一般構造物 10t未満 無 無 無 無　補正無（鉄筋割合10%未満含む）補正無（一般構造物）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ１６～２５　車上渡し	t	1.03			Z001102020 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
鉄筋工	加工・組立共　一般構造物　手間のみ	t	1			Q001001002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-26号　　DX227010

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ダンプトラック運搬（人力積込）	単位	m3	数量	10	単価	
規格	コンクリート殻(無筋) 有 23.0km以下 良好						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	規格区分＝２ｔ積級：タイヤ損耗費＝良好：	日	3.9			DX145020 管理費区分 無 単-40号 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-27号　　WB020052

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	処分費（t）	単位	t	数量	100	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート塊受入費	無筋　３０ｃｍ程度の大きさ	t	100			ZKD4002000 管理費区分 T 地方資材単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-28号　　D9820790

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現場発生品及び支給品運搬	単位	回	数量	1	単価	
規格	4t積 2.9t吊 16.5km 2.3ｔ						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.314			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
トラック［クレーン装置付］	補正なし 岩石工の割増対象にしない 普通 0時間　交替制を適用しない 0無 しない 0時間	時間	1.675			K0302013 管理費区分 無 単-41号 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-29号　　WYB00008

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	補剛材取付	単位	箇所	数量	1	単価	
規格	SS400　2-90×90×10×650亜鉛メッキ						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
補剛材	SS400　2-90×90×10×650亜鉛メッキ	組	1			WYB00025 管理費区分 無
鋼桁孔明工	極小規模　総本数24本	本	4			WYB00027 管理費区分 無 単-42号
高力ボルト本締め	同上	本	4			WYB00026 管理費区分 無 単-43号
トルシアボルト	S10T　M22×70	本	4			WYB00034 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料（1）

単-30号　　WYB00028

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	補強鉄筋設置	単位	箇所	数量	1	単価	
規格	SD345　D16570						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート削孔（電動式コアボーリングマシン）	ｱﾝｶｰ材径＝17㎜以下：削孔深さ＝500㎜を超え1000㎜以下：費用の内訳＝全ての費用：	孔	1			CB435910 管理費区分 無
アンカー	適用ｱﾝｶｰ材径＝25㎜以下：削孔方向＝横方向：	本	1			CB435940 管理費区分 無
鉄筋（異形）	SD345 D16　車上渡し	ｋｇ	0.889			Z301010210 管理費区分 無 刊行物単価
注入材	エポキシ	ｋｇ	0.275			Z004720001 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-31号　　WYB00024

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	カッター工・はつり工・ジャッキアップ	単位	基	数量	6	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	2			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	4			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	2			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に23%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
鋼製支圧板	SS400　PL-300×300×22	枚	12			WYB00032 管理費区分 無
油圧ジャッキ	1000kN用　ロック式	基	6			WYB00033 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料（1）

単-32号　　WYB00009

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	アンカー工・鉄筋組立	単位	基	数量	6	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に13%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-33号　　WYB00010

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	型枠設置	単位	基	数量	6	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に27%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-34号　　WYB00011

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生	単位	基	数量	6	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に12%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-35号　　WYB00012

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	型枠解体・清掃	単位	基	数量	6	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に7%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-36号　　WYB00020

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表面保護塗装工	単位	m2	数量	10	単価	
規格	沓座排水部						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	1			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	2			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費	Z1の合計金額に8%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-37号　　WB229210

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	断面修復工（左官工法）	単位	構造物	数量	1	単価	
規格	有り 0.1m3以上 0.287m3						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	6.601			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	10.906			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	7.175			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材	ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF	m３	0.339			ZAC7070000 管理費区分 無 道建設部策定単価
諸雑費（率＋まるめ）	Z1の合計金額に11%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-38号　　WB010212

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員Ｂ	単位	人日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比0.908	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（2）

単-39号　　WK470160

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	トラック（クレーン装置付）運転	単位	日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	1			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	14			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
トラック［クレーン装置付］	ベーストラック４ｔ級　吊能力２．９ｔ　リース置場渡し	日	1			L001150001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（2）

単-40号　　DX145020

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ダンプトラック運転	単位	日	数量	1	単価	
規格	２ｔ積級 良好						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	1			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	23			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級	供用日	1.17			M000301001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
タイヤ損耗費	２～３ｔ積級　良好　供用日	供用日	1.17			Z010020025 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（2）

単-41号　　K0302013

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	トラック［クレーン装置付］	単位	時間	数量	1	単価	
規格	補正なし 岩石工の割増対象にしない 普通 0時間　交替制を適用しない 0無 しない 0時間						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	0.17			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	5.3			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
トラック［クレーン装置付］	ベーストラック４～４．５ｔ積　吊能力２．９ｔ	時間	1			M000302013 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（2）

単-42号　　WYB00027

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	鋼桁孔明工	単位	本	数量	24	単価	
規格	極小規模　総本数24本						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役	割増対象賃金比0.818	人	0.5			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
橋りょう特殊工	割増対象賃金比0.851	人	1.5			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.5			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
諸雑費	Z2の合計金額に25%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ2
計						
単価						

参考資料（2）

単-43号　　WYB00026

単価適用年月	20250501
歩掛適用年月	20250501
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	高力ボルト本締め	単位	本	数量	24	単価	
規格	極小規模　総本数24本						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役	割増対象賃金比0.818	人	0.5			R0124 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
橋りょう特殊工	割増対象賃金比0.851	人	1.5			R0122 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.5			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z2
諸雑費	Z2の合計金額に17%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7H10210 管理費区分 無 ZZ2
計						
単価						

登録単価＜データ無し＞

		工事名	楽農橋長寿命化工事

コード	名称	規格	単位	単価	登録年度	登録月	備考

個人用損料＜データ無し＞

工事番号		工事名	楽農橋長寿命化工事

コード	名称	規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 （コンクリート）							
	沓座コンクリートはつり　（支承直下部以外）	（支承直下部以外）	ｍ３	0.01			CB431840
解体費計 （コンクリート）							
解体費 （アスファルト）							
解体費計 （アスファルト）							
解体費 （木材）							
解体費計 （木材）							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 （コンクリート）							
	ダンプトラック運搬（人力積込）	コンクリート殻(無筋) 有 23.0km以下 良好	m3	3			単-26号 DX227010
	ダンプトラック運搬（人力積込）	コンクリート殻(無筋) 有 23.0km以下 良好	m3	1			単-26号 DX227010
運搬費計 （コンクリート）							
運搬費 （アスファルト）							
運搬費計 （アスファルト）							
運搬費 （木材）							
運搬費計 （木材）							
処分費 （コンクリート）							
	処分費（t）		t	1			単-27号 WB020052
	処分費（t）		t	6			単-27号 WB020052
処分費計 （コンクリート）							
処分費 （アスファルト）							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 （アスファルト）							
処分費 （木材）							
処分費計 （木材）							
循環税相当額 （コンクリート）							
循環税相当額計 （コンクリート）							
循環税相当額 （アスファルト）							
循環税相当額計 （アスファルト）							
循環税相当額 （木材）							
循環税相当額計 （木材）							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	機械損料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
M000301001	ダンプトラック［オンロード・ディーゼル］	２ｔ積級	供用日	1.824			補正有り 刊行物単価
M000302013	トラック［クレーン装置付］	ベーストラック４～４．５ｔ積　吊能力２．９ｔ	時間	1.674			補正有り 刊行物単価

集計リスト（賃料）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	賃料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
L001150001	トラック［クレーン装置付］	ベーストラック４ｔ級　吊能力２．９ｔ　リース置場渡し	日	3			補正有り 刊行物単価

集計リスト（労務）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	労務

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0124	橋りょう世話役	割増対象賃金比0.818	人	4.029			補正有り 二省労務単価
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	42.553			補正有り 二省労務単価
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	22.352			補正有り 二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	3.284			補正有り 二省労務単価
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	1.559			補正有り 二省労務単価
R0110	鉄筋工	割増対象賃金比0.872	人	0.052			補正有り 二省労務単価
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	13.89			補正有り 二省労務単価
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り
R0122	橋りょう特殊工	割増対象賃金比0.851	人	5.652			補正有り 二省労務単価

集計リスト（労務）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	労務

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0804	交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比0.908	人	6			補正有り 二省労務単価

集計リスト（材料）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	86.744			刊行物単価
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1			
ZS7H10210	諸雑費		式	1			
ZAA8109200	橋梁用伸縮継手装置	YHN-25　ﾊﾏｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	7.8			道建設部策定単価
ZAA8109000	橋梁用伸縮継手装置	YHN-20　ﾊﾏｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｼﾞｮｲﾝﾄ 斜角も適用可 特殊仕様(鋼床版用、特殊塗装、樋付)は別途 取引数量18m以上	m	7.8			道建設部策定単価
ZKD1751000	生コンクリート　ｼﾞｪｯﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	24-12-20～25 C=400 1.1m3以上	m３	3			地方資材単価
Z001102020	鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ１６～２５　車上渡し	t	0.206			刊行物単価
ZAA8114600	橋梁用伸縮継手装置　シーリング材	1成分形変成シリコーン系、320ml/本、ハマタイトSC-MS1	本	3			道建設部策定単価
Z010020025	タイヤ損耗費	２～３ｔ積級　良好　供用日	供用日	1.824			刊行物単価

集計リスト（材料）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ZKD4002000	コンクリート塊受入費	無筋　３０ｃｍ程度の大きさ	t	7			地方資材単価
Z001102019	鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ１３　車上渡し	t	0.01			刊行物単価
Z006531009	ダイヤモンドビット	２７．６mm　スタンダード	個	1.199			刊行物単価
Z301010210	鉄筋（異形）	SD345 D16　車上渡し	ｋｇ	10.666			刊行物単価
Z004720001	注入材	エポキシ	ｋｇ	3.3			道建設部策定単価
ZAC7060000	無収縮モルタル	セメント系プレミックス　標準混和量１８７５ｋｇ/ｍ３	ｍ３	0.2			刊行物単価
ZAA0916000	エポキシ樹脂塗装鉄筋	SD345　D13　消耗品含む　車上渡し	t	0.013			道建設部策定単価
ZAC7070000	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系修復材	ｾﾒﾝﾃｯｸｽVF	ｍ３	0.339			道建設部策定単価
ZS8000004	諸雑費（率＋まるめ）		式	1			

集計リスト（材料）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要

集計リスト（市場単価）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	市場単価

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Q001001002	鉄筋工	加工・組立共　一般構造物　手間のみ	t	0.199			補正有り 刊行物単価

集計リスト（その他）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	その他

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	誘導板	YHN用　280×130×22t斜角用	枚	84			
	あと施工アンカー	D16用	本	128			
	あと施工アンカー	M12	本	16			
	補剛材	SS400　2-90×90×10×650亜鉛メッキ	組	6			
	トルシアボルト	S10T　M22×70	本	24			
	鋼製支圧板	SS400　PL-300×300×22	枚	12			
	油圧ジャッキ	1000kN用　ロック式	基	6			
	表面保護塗装(材料)	ERコートシラン　0.2kg/m2	kg	0.2			

集計リスト（その他）

	工事名	楽農橋長寿命化工事	当　初	工事区分	道路維持･修繕
				集計区分	その他

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	諸雑費		式	1			

集計リスト（管理費区分別）

凡　例	管理費区分　１:現場管理費/一般管理費等対　管理費区分　２:工場管理費/一般管理費等対　管理費区分　５:一般管理費等対象　管理費区分　７:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分　９:全ての間接費対象外及び循　管理費区分　Ｐ:輸送に係る間接費の積算を　管理費区分　Ｔ:処分費等対象

工事名	楽農橋長寿命化工事	当初	事業区分	道路維持･修繕
			工事区分	橋梁保全工事

細別名称	規格	単位	数量	管理費区分　１ 管理費区分　Ｐ	管理費区分　２ 管理費区分　Ｔ	管理費区分　５	管理費区分　７	管理費区分　９
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋 ３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	6					
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋) 【コンクリート塊受入費｜無筋 ３０ｃｍ程度の大きさ　】	t	1					

楽農橋長寿命化修繕工事

数量計算書

レベル1（工事区分）	橋梁保全工事	レベル2（工種）	橋梁補修工

数量集計表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計	当初設計	内訳数量表別紙	備考
断面修復工												
左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理：有 ポリマーセメントモルタル		m3	鉄筋ケレン・防錆処理	修復延べ体積	材料			0.3	0.3		
				有り	0.1m3以上	ポリマーセメントモルタル				0.3		
吊足場	地覆補修足場 片側朝顔防護足場	供用日数：8日	m2	足場種類	施工条件	吊りﾁｪｰﾝ盛替え			17	17.03		
				ｼｰﾄ＋板張防護	片側施工	無し				17.03		
				供用月数								
				0.5月								
支承補修工												
補剛材	SS400 2-L-90×90×10×650		組						6	6		
										6		
高力ボルト	5-HTB-M22×70 S10T		本						24	24		
										24		
トルシアボルト締付	M22		箇所						24	24		
										24		
現場孔明	鋼構造物 φ24	WEB	孔	作業条件					24	24		
				作業性の悪い箇所						24		
鋼製支圧版	PL-300×300×22 SS400		枚						12	12		
										12		

レベル1（工事区分）	橋梁保全工事	レベル2（工種）	橋梁補修工

数量集計表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計		内訳数量表別紙	備考
油圧ジャッキ	1000kN用		基						6	6		
										6		
カッター工	t=10mm		m						21	20.6		
										20.6		
コンクリートはつり	モルタル		m3						0.2	0.2		
										0.2		
モルタル復旧	無収縮モルタル		m3						0.2	0.2		
										0.2		
型枠	小規模構造物		m2						1	1.0		
										1.0		
プライマー塗布			m2						4	3.5		
										3.5		
アンカー筋挿入	D16		本						12	12		
										12		
鉄筋工	SD345,D13	支承モルタル	t	規格・仕様	施工規模	時間的制約	夜間作業	トンネル内作業	0.1	0.1		
				一般構造物	10t未満	無	無	無		0.1		
				法面内作業	太径補正	構造物種別補正	材料区分	週休2日補正				
				無	補正無	補正無	エポキシSD345 D13	4週8休以上				

レベル1（工事区分）	橋梁保全工事	レベル2（工種）	橋梁補修工

数量集計表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計	当初設計	内訳数量表別紙	備考
鉄筋	SD345,D16		kg						11	10.7		
										10.7		
コンクリート削孔	φ26×580		孔						12	12		
										12		
注入材	エポキシ樹脂		kg						3	3		
										3		
沓座はつり	排水部		m3						0.01	0.01		
										0.01		
表面保護塗装	排水部		m2						0.8	0.8		
										0.8		
運搬処理工												
殻運搬	無筋コンクリート		m3	殻発生作業	DID区間				1	0.5		
				コンクリート(無筋)取壊し	有り					0.5		
殻処分	無筋コンクリート		t						1	1.1		
										1.1		

レベル1（工事区分）	橋梁保全工事	レベル2（工種）	橋梁付属物工

数量集計表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計	当初設計	内訳数量表別紙	備考
伸縮継手工												
伸縮装置取替工	突き合わせ型		m						15	15.0		
										15.0		
橋梁用伸縮継手装置	YHN-25型		m						7.8	7.8		
										7.8		
橋梁用伸縮継手装置	YHN-20型		m						7.8	7.8		
										7.8		
誘導板	t=22×280×130		枚						84	84		
										84		
コンクリート	超速硬コンクリート		m3						0.29	0.29		
										0.286		
シール材	SC-MS1		L						0.8	0.80		
										0.80		
補強鉄筋			kg						166	166.3		
										166.3		

レベル1（工事区分）	橋梁保全工事	レベル2（工種）	橋梁付属物工

数　量　集　計　表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計	当初設計	内訳数量表別紙	備考
地覆工												
コンクリートアンカーボルト設置	打込みアンカー M12		本						16	16		
										16		
鉄筋工	SD345,D13		t	規格・仕様	施工規模	時間的制約	夜間作業	トンネル内作業	0.01	0.013		
				一般構造物	10t未満	無	無	無		0.013		
				法面内作業	太径補正	構造物種別補正	材料区分	週休2日補正				
				無	補正無	補正無	異形鋼棒SD345 D13	4週8休以上				
型枠	鉄筋構造物		m2	型枠の種類	構造物の種類				2	2.1		
				一般型枠	鉄筋構造物					2.1		
運搬処理工												
殻運搬	無筋コンクリート		m3	殻発生作業	DID区間				2.5	2.5		
				コンクリート(無筋)取壊し	有り					2.5		
殻処分	無筋コンクリート		t						6.0	6.0		
										6.0		
現場発生品運搬	鋼製伸縮装置		回	トラック機種	運搬重量				1	1.0		
				4t級吊能力2.9t	2.34t					1.0		

レベル1: **橋 梁 保 全 工 事**

レベル2: 橋 梁 補 修 工

橋梁名： 楽農橋　　レベル1工事区分: 橋梁保全工事

橋　梁　補　修　工　集　計　書

細目（レベル3,4）	規格（レベル5）	数量区分			本線	増加及び控除数量						小計	合計	単位	摘要
【 断面修復工 】															
左官工法	(鉄筋ケレン・防錆処理：有) ポリマーセメントモルタル				0.3							0.3	0.3	m3	
吊足場	地覆補修足場 片側朝顔防護足場				17.03							17.03	17.03	m2	
【 支承補修工 】															
補剛材	SS400 2-L-90×90×10×650				6							6	6	組	
高力ボルト	5-HTB-M22×70				24							24	24	本	
トルシアボルト締付	M22				24							24	24	箇所	
現場孔明	鋼構造物 φ24				24							24	24	孔	
鋼製支圧板	PL-300×300×22				12							12	12	枚	
油圧ジャッキ	1000kN用				6							6	6	基	
カッター工	t=10mm				20.6							20.6	20.6	m	
コンクリートはつり	モルタル				0.2							0.2	0.2	m3	
モルタル復旧	無収縮モルタル				0.2							0.2	0.2	m3	
型枠	小規模構造物				1.0							1.0	1.0	m2	
プライマー塗布					3.5							3.5	3.5	m2	
コンクリート削孔	φ26×580				12							12	12	孔	
ｱﾝｶｰ筋挿入	D16				12							12.0	12.0	本	
鉄筋	資材 SD345,D16				11							10.7	10.7	kg	
注入材	エポキシ樹脂				3							3.3	3.3	kg	
沓座はつり	排水部				0.01							0.01	0.01	m3	
鉄筋工	SD345,D13	支承部モルタル			0.1							0.1	0.1	t	
表面保護塗装	排水部				0.8							0.8	0.8	m2	
【 運搬処理工 】															
殻運搬	無筋コンクリート				0.5							0.5	0.5	m3	
殻処分	無筋コンクリート				1.1							1.1	1.1	t	

橋梁名： 楽農橋　　レベル1工事区分： 橋梁保全工事

橋　梁　補　修　工　計　算　書

細目（レベル3,4）	規格（レベル5）	数量区分			算出基礎			小計	数量	単位	摘要
【 断面修復工 】											
左官工法	（鉄筋ケレン・防錆処理：有） ポリマーセメントモルタル	0.1m3以上	地覆	No.1	2.625×0.100	=	0.263	0.29	0.3	m3	
				No.2	0.245×0.100	=	0.025				
						計	0.287				
（殻運搬）	無筋コンクリート				0.287	=	0.287	0.29	0.3	（m3）	運搬処理工へ
（殻処分）	無筋コンクリート				0.287×2.35	=	0.675	0.67	0.7	（t）	〃
					2.35t/m3：無筋コンクリート単位体積質量						
吊足場	地覆補修足場 片側朝顔防護足場				1.75×9.733	=	17.03	17.03	17.03	m2	
【 支承補修工 】											
補剛材	SS400 2-L-90×90×10×650	亜鉛メッキ塗装			6	=	6	6	6	組	
高力ボルト	5-HTB-M22×70	S10T			4×6	=	24	24	24	本	
トルシアボルト締付	M22				4×6	=	24	24	24	箇所	
現場孔明	鋼構造物 φ24	WEB			4×6	=	24	24	24	孔	
鋼製支圧板	PL-300×300×22	SS400			12	=	12	12	12	枚	
油圧ジャッキ	1000kN用				6	=	6	6	6	基	
カッター工	t=10mm	支承部		A1G2以外	(0.146+0.473+0.40+0.60+0.327)×5	=	9.730	20.63	20.6	m	
					モルタル撤去・復旧計算書　略図より						
		支承部		A1G2	0.204+0.473+0.40+0.650+0.298	=	2.025				
					〃						
		ジャッキ			(0.634+0.500+0.345)×6	=	8.874				
					支承補修工図(1)より						
						計	20.629				
コンクリートはつり	モルタル	支承部			0.036	=	0.036	0.16	0.2	m3	
					モルタル撤去・復旧計算書より						
	下部工	支承部			0.044	=	0.044				
					〃						
	下部工	ジャッキ			(0.634+0.345)/2×0.500×(0.051+0.058+0.040+0.058×2+0.046)	=	0.076				
					支承補修工図(1)より						
						計	0.156				

橋梁名： 楽農橋　　レベル1工事区分: 橋梁保全工事

橋　梁　補　修　工　計　算　書

細目（レベル3,4）	規格（レベル5）	数量区分			算出基礎			小計	数量	単位	摘要
モルタル復旧	無収縮モルタル	支承部			0.109	=	0.109	0.19	0.2	m3	
					モルタル撤去・復旧計算書　略図より						
		ジャッキ			0.076	=	0.076				
					支承補修工 コンクリートはつりより						
						計	0.185				
型枠	小規模構造物	支承部			0.788	=	0.788	0.97	1.0	m2	
					モルタル撤去・復旧計算書　略図より						
		ジャッキ			0.577×（0.051+0.058+0.040+0.058×2+0.046）	=	0.179				
					支承補修工図(1)より						
						計	0.967				
プライマー塗布		支承部			1.577	=	1.577	3.51	3.5	m2	
					モルタル撤去・復旧計算書　略図より						
		ジャッキ		（底面）	（0.634+0.345）/2×0.500×6	=	1.469				
					支承補修工図(1)より						
					（0.634+0.500+0.345）×（0.051+0.058+0.040+0.058×2+0.046）	=	0.460				
				（側面）	〃						
						計	3.506				
コンクリート削孔	φ26×580				2×6	=	12	12	12	孔	
アンカー筋挿入	D16				2×6	=	12	12	12	本	
鉄筋	資材 SD345,D16				0.57×1.560×2×6	=	10.67	10.67	10.7	kg	0.889kg/本
					1.560kg/m：単位体積質量						
注入材	エポキシ樹脂				((0.026^2−0.016^2)×π×1/4×0.58)×1200×(1+0.20)×12	=	3.3	3.3	3.3	kg	0.275kg/本
					1200kg/m3：単位重量、0.20：ロス率						
沓座はつり	排水部				1.039×0.02×1/2×0.05×2×6	=	0.006	0.01	0.01	m3	
					支承補修工図(2)より						
鉄筋工	SD345,D13	支承部モルタル			13.10/1000	=	0.013	0.01	0.1	t	
					支承補修工(2)より,N=6箇所						
表面保護塗装	排水部				（1.039×0.02×1/2+1.039×0.05）×2×6	=	0.748	0.75	0.8	m2	
					側面+下面						
（殻運搬）	無筋コンクリート				0.156+0.006	=	0.162	0.16	0.2	(m3)	運搬処理工へ
					コンクリートはつり+沓座はつり						
（殻処分）	無筋コンクリート				0.162×2.35	=	0.381	0.38	0.4	(t)	〃
					2.35t/m3：単位体積質量						
【　運搬処理工　】											
殻運搬	無筋コンクリート				0.287+0.162	=	0.449	0.45	0.5	m3	
					断面修復工＋支承補修工						
殻処分	無筋コンクリート				0.449×2.35	=	1.055	1.06	1.1	t	
					2.35t/m3：単位体積質量						

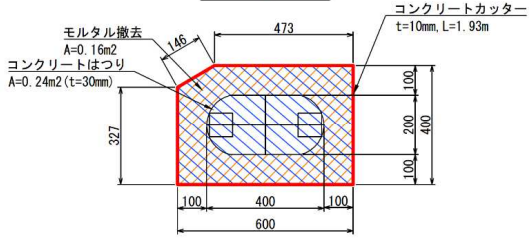
橋梁名: 楽農橋　　レベル1工事区分:橋梁保全工事

モルタル撤去・復旧計算書

略図

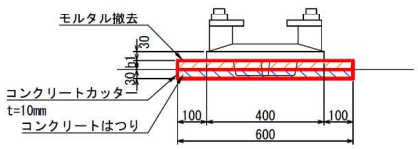
モルタル撤去詳細図 (A1G2以外)

平面図

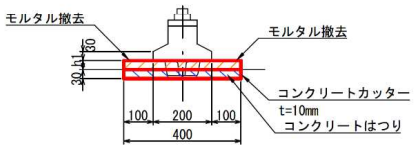


		h1	h2	h3	h4
A1	G1	35	65	110	51
	G2	35	65	103	58
	G3	30	60	121	40
A2	G1	32	62	103	58
	G2	33	63	103	58
	G3	60	90	115	46

正面図

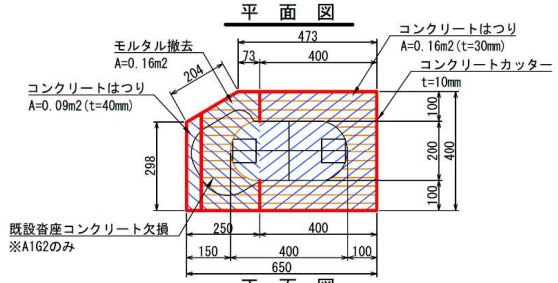


側面図

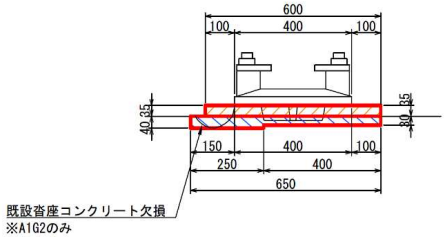


モルタル撤去詳細図 (A1G2のみ)

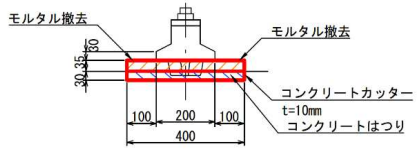
平面図



正面図



側面図



項目	規格 (レベル5)	作業土工種別	数量区分			算出基礎	小計	数量	単位	摘要
支承モルタル撤去・復旧	モルタル撤去					0.16×(0.035×2+0.030+0.032+0.033+0.060)	0.036	0.036	m3	
						N=6箇所				
	コンクリートはつり				A1G2以外	0.24×0.03×5	0.036	0.044	m3	
						N=5箇所				
					A1G2	0.09×0.04+0.16×0.03	0.008			
						N=1箇所				
						計	0.044			
	モルタル復旧					0.16×(0.065×2+0.060+0.062+0.063+0.090)	0.065	0.109	m3	
						0.044	0.044			
						コンクリートはつりより				
						計	0.109			
	型枠					(0.146+0.473+0.40+0.60+0.327)×(0.065×2+0.060+0.062+0.063+0.090)	0.788	0.788	m2	
	プライマー				A1G2以外	(0.146+0.473+0.40+0.60+0.327)×0.030	0.058	1.577	m2	
					A1G2	(0.250+0.298+0.204+0.073)×0.04+0.40×3×0.03	0.069			
					底面	0.24×5+(0.09+0.16)×1	1.450			
						計	1.577			

レベル1: **橋 梁 保 全 工 事**

レベル2: 橋 梁 付 属 物 工

橋梁名： 楽農橋　　レベル1工事区分: 橋梁保全工事

橋　梁　付　属　物　工　集　計　書

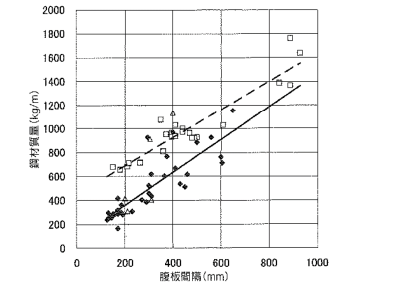
細目（レベル3,4）	規格（レベル5）	数量区分			本線	増加及び控除数量						小計	合計	単位	摘要
【 伸縮継手工 】															
伸縮装置取替工					15.0							15.0	15.0	m	
橋梁用伸縮継手装置	YHN-25型				7.8							7.8	7.8	m	
橋梁用伸縮継手装置	YHN-20型				7.8							7.8	7.8	m	
誘導板	t=22×280×130				84							84	84	枚	
コンクリート	超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ				2.86							2.86	2.9	m3	
シール材	SC-MS1				0.80							0.80	0.80	L	
補強鉄筋					166.3							166.3	166.3	kg	
【 地覆工 】															
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ設置	打込みアンカー M12				16							16	16	本	
鉄筋工	SD345,D13				0.013							0.013	0.013	t	
型枠	鉄筋構造物				2.1							2.1	2.1	m2	
コンクリート	超速硬コンクリート				0.3							0.3	0.3	m3	※伸縮装置に含む
【 運搬処理工 】															
殻運搬	無筋コンクリート				2.53							2.5	2.5	m3	
殻処分	無筋コンクリート				5.95							5.9	5.9	t	
現場発生品運搬	鋼製伸縮装置				2.34							2.3	2.3	t	

橋梁名： 楽農橋　　レベル1工事区分： 橋梁保全工事

橋　梁　付　属　物　工　計　算　書

細　目 （レベル3,4）	規　格 （レベル5）	数　量　区　分			算　出　基　礎			小　計	数　量	単位	摘　要
【 伸縮継手工 】											
伸縮装置取替工					(6.350+(0.577×2))×2	=	15.008	15.01	15.0	m	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
橋梁用伸縮継手装置	YHN-25型				(3.340+0.557)×2	=	7.794	7.79	7.8	m	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
橋梁用伸縮継手装置	YHN-20型				(3.340+0.557)×2	=	7.794	7.79	7.8	m	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
誘導板	t=22×280×130				21×2×2	=	84	84	84	枚	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
コンクリート	超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄ				2.70×1.06	=	2.860	2.86	2.9	m3	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より　×　ロス率0.06						
シール材	SC-MS1				0.20×4	=	0.80	0.80	0.80	L	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
補強鉄筋					166.30	=	166.30	166.30	166.3	kg	
					伸縮装置取替工図(2),(3)より						
【 地覆工 】											
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ設置	打込みアンカー M12				4×4	=	16	16	16	本	
					伸縮装置取替工図(4)より,N=4箇所						
鉄筋工	SD345,D13				13.29/1000	=	0.013	0.013	0.013	t	
					伸縮装置取替工図(4)より,N=4箇所						
型枠	鉄筋構造物				((0.150+0.150)×2+(0.150×2))×0.577×4	=	2.08	2.08	2.1	m2	
					伸縮装置取替工図(4)より,N=4箇所						
コンクリート	超速硬コンクリート				0.50×0.50×0.30×4	=	0.30	0.30	0.3	m3	※伸縮装置に含む
					伸縮装置取替工図(4)より,N=4箇所						
【 運搬処理工 】											
殻運搬					((6.35×0.15×0.5+6.35×0.21×0.4)×2)+((0.577×0.150×0.5+0.577×0.36×0.4)×4)	=	2.53	2.53	2.5	m3	
					伸縮装置取替工図(3)より						
殻処分					2.53×2.35	=	5.95	5.95	5.9	t	
					〃						
現場発生品運搬	鋼製伸縮装置				180×6.50/1000×2	=	2.34	2.34	2.3	t	
					180kg/m；既設伸縮装置単位質量（下記表より）						

(2)　伸縮装置の鋼材質量（鋼製フィンガージョイント）



楽農橋長寿命化修繕工事

運搬距離参考資料

コンクリート殻運搬距離　Ｌ＝１８．０４km　真屋砂利工業（有）

発生材運搬距離　Ｌ＝１６．４８km　芽室町車両センター

楽農橋長寿命化修繕工事

工事工程表（参考）

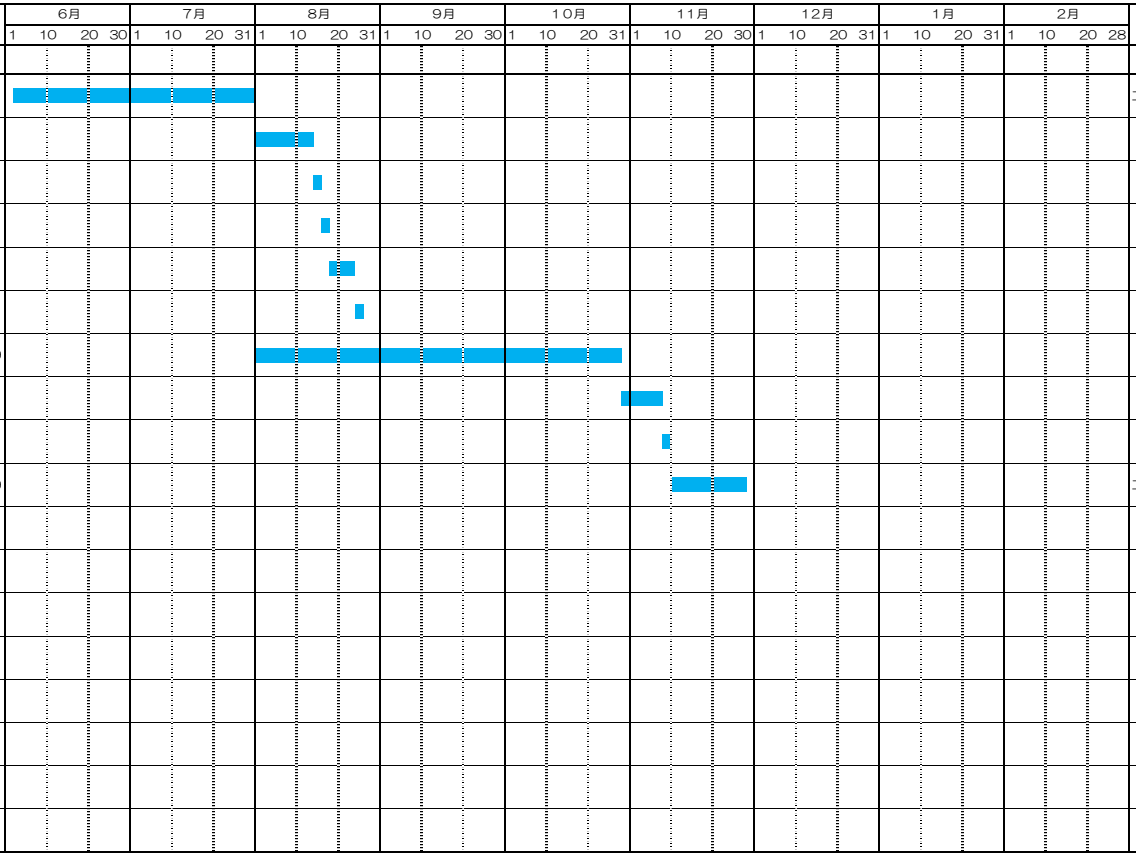
工　事　工　程　表

工期		
	自:	令和7年6月2日
	至:	令和7年12月1日

183日

工事名：　楽農橋長寿命化工事

工種・種別	細目	実日	供日	開始日	終了日	摘要
準備工	橋梁保全工事		60.0日	6/2	7/31	工期設定要領より
支承補修工		8.2日	13.7日	8/1	8/14	
沓座部排水補修工		0.1日	0.2日	8/15	8/15	
足場工(断面補修)		0.5日	0.9日	8/16	8/16	
上部断面補修工		4.3日	7.3日	8/17	8/23	
足場工　解体（断面補修）		1.0日	1.7日	8/24	8/25	
伸縮装置・補剛材　製作			90.0日	8/1	10/29	
伸縮継手工		5.8日	9.7日	10/30	11/8	
地覆補修工		0.2日	0.3日	11/9	11/9	
後片付け			20.0日	11/10	11/29	工期設定要領より



＜備考＞

雨休率(現場不稼働日)　1.67

伸縮装置･補剛材　製作日数　９０日間

足場（地覆補修）供用日数　８月１９日～8月２８日　0.33ヶ月（１０日間）

橋梁付属物工：所要日数算出（参考）

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
伸縮継手工						5.8	5.8	日		
橋梁用伸縮装置取替工	既製品ジョイント	15.0	m	3.60	m/日	4.2	4.2	日	Ⅰ-14-①-143	1
鉄筋工		0.2	t	3.5	t/日	0.1	0.1	日	Ⅰ-14-②-1	1
あと施工アンカー	差筋アンカー BD-16×750	128.0	本	80.0	本/日	1.6	1.6	日	建築施工単価2025年春号　P300	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁補修工：所要日数算出（参考）

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
地覆補修工						0.2	0.2	日		
鉄筋	橋梁地覆補修工	0.01	t	0.36	t/日	0.0	0.0	日	Ⅰ-14-①-120	1
あと施工アンカー	ストロングアンカー JM-12	16.0	本	130.0	本/日	0.1	0.1	日	建築施工単価2025年春号　P300	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁補修工：所要日数算出（参考）

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
支承補修工						8.2	8.2	日		
沓座モルタル補修	カッター工・はつり工	6.0	基	3.0	基/日	2.0	2.0	日	見積り	1
〃	アンカー工・鉄筋組立	6.0	基	6.0	基/日	1.0	1.0	日	見積り	1
〃	型枠設置	6.0	基	6.0	基/日	1.0	1.0	日	見積り	1
〃	無収縮ﾓﾙﾀﾙ打設・養生	6.0	基	6.0	基/日	1.0	1.0	日	見積り	1
〃	型枠解体・清掃	6.0	基	6.0	基/日	1.0	1.0	日	見積り	1
鋼桁孔明	極小規模　0.5日	24.0	本	48.0	本/日	0.5	0.5	日	橋梁補修補強工事　積算の手引きP205	1
高力ボルト本締め工	極小規模　0.5日	24.0	本	48.0	本/日	0.5	0.5	日	橋梁補修補強工事　積算の手引きP206	1
コンクリート削孔	電動式コアボーリングマシン φ50mm未満　500mm以上1000mm未満	12.0	本	12.0	本/日	1.0	1.0	日	Ⅰ-14-①-121	1
アンカー	アンカー材φ25以下　横方向	12.0	本	68.0	本/日	0.2	0.2	日	Ⅰ-14-①-121	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁補修工：所要日数算出（参考）

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
沓座部排水補修工						0.1	0.1	日		
表面保護塗装	ERｺｰﾄｼﾗﾝ　0.2kg／m2	0.80	m2	10.0	m2/日	0.1	0.1	日	見積り	1
沓座ｺﾝｸﾘｰﾄはつり	支承直下部以外	0.01	m3	0.3	m3/日	0.0	0.0	日	Ⅰ-14-①-120	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁補修工：所要日数算出（参考）

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
上部断面補修工						4.3	4.3	日		
断面補修工	左官工法(鉄筋ケレン･防錆処理含む) 1構造物当たり0.1m3以上	0.30	m3	0.069	m3/日	4.3	4.3	日	Ⅰ-14-①-26	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁足場等設置工:所要日数算出(参考)

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
足場工(断面補修)						0.5	0.5			
足場・防護	ﾀｲﾌﾟE　ｼｰﾄ+板張	17.0	m2	31.0	m2/日	0.5	0.5	日	Ⅰ-14-①-120	1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

橋梁足場等設置工:所要日数算出(参考)

種 別	規 格	設計数量	単位	日標準作業量	単位	実日数	工程日数	単位	摘 要	ﾊﾟｰﾃｨｰ数
足場工　解体（断面補修）						1.0	1.0			
足場工 解体	ﾀｲﾌﾟE　解体					1.0	1.0	日		1

【備考】　1．日当たり作業量が掲載されていない工種については歩掛の機械運転日数又は、世話役の日数から算出している。

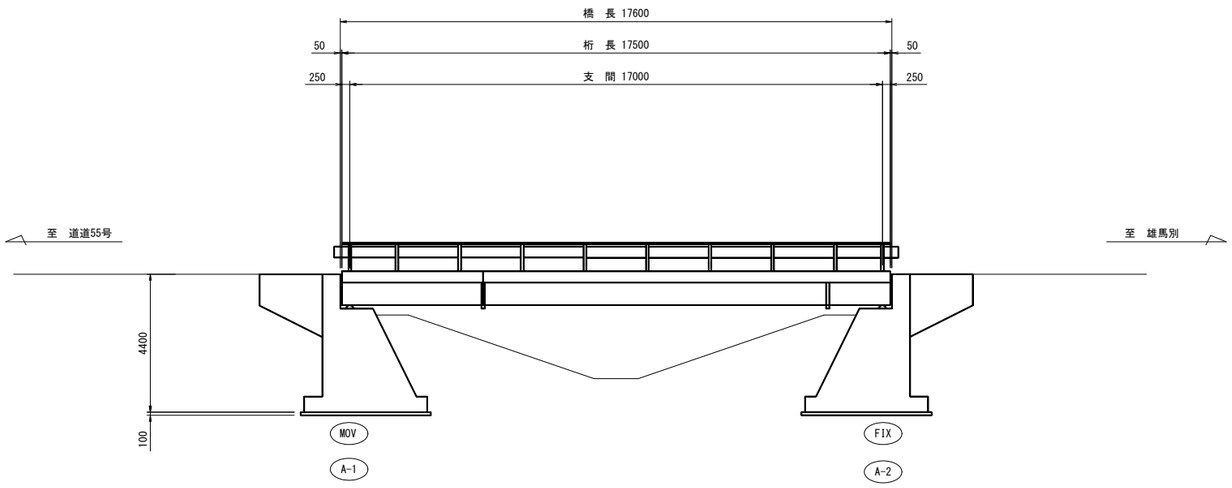
交通誘導員算出（参考）

種　　別	細　　目	計　　算	単位	実日数	工程日数
伸縮継手工			日	5.8	工種毎日数より
地覆補修工			日	0.2	工種毎日数より
合計日数			日	6.0	
			人	6	延べ日数は単位限止め

橋 梁 一 般 図

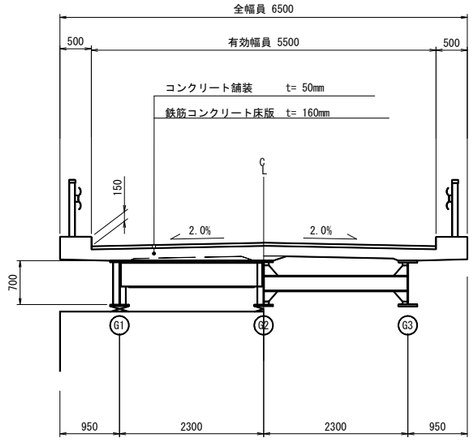
側 面 図

1 : 100



断 面 図

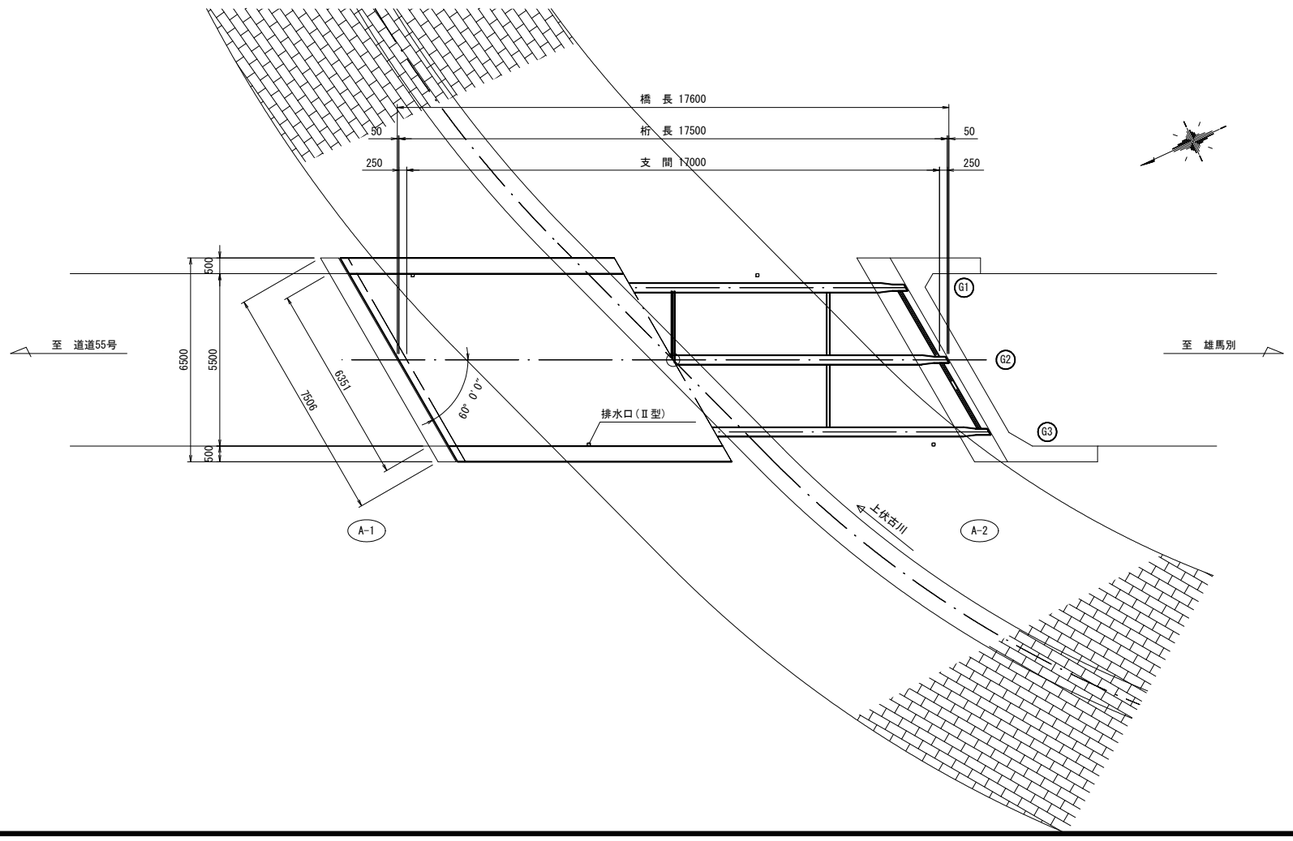
1 : 50



支点部　　中間部

平 面 図

1 : 100



現況橋梁諸元

橋　　名	楽農橋
路 線 名	町道伏古十一線
橋　　長	17.56m
桁　　長	17.50m
支 間 長	17.00m
幅 員 構 成	0.50+5.50+0.50=6.50m
竣 工 年	1986年(昭和61年)<建設後37年>
活 荷 重	TL-14(S31)
上部工形式	鋼溶接橋 H形鋼（合成）
下部工形式	半重力式橋台
基礎工形式	直接基礎
斜　　角	60° 00' 00"
舗　　装	コンクリート舗装厚：50mm
平 面 線 形	R=∞
縦 断 線 形	LEVEL
横 断 勾 配	2%直線勾配
交 差 物 件	上伏古川(芽室町)
点 検 履 歴	令和3年度
補 修 履 歴	なし

注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。

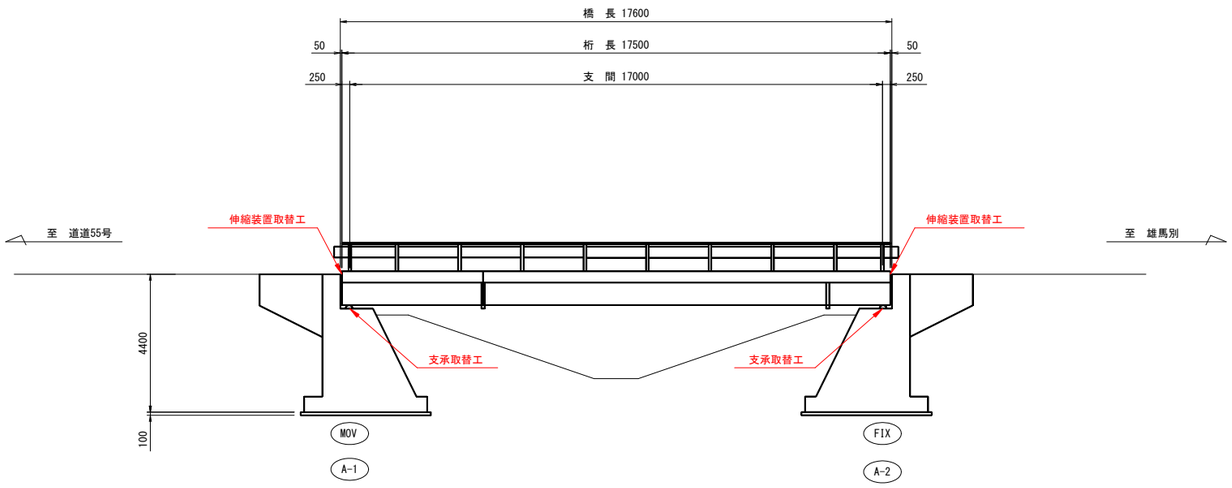
【楽農橋】

年　度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	橋 梁 一 般 図		
縮　尺	図 示	図面番号	1 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

補 修 一 般 図

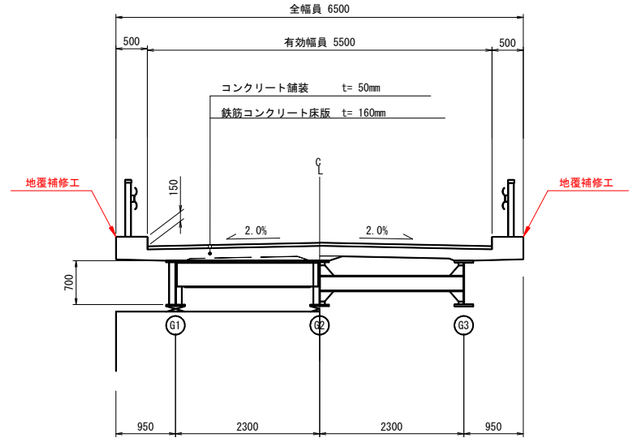
側 面 図

1 : 100



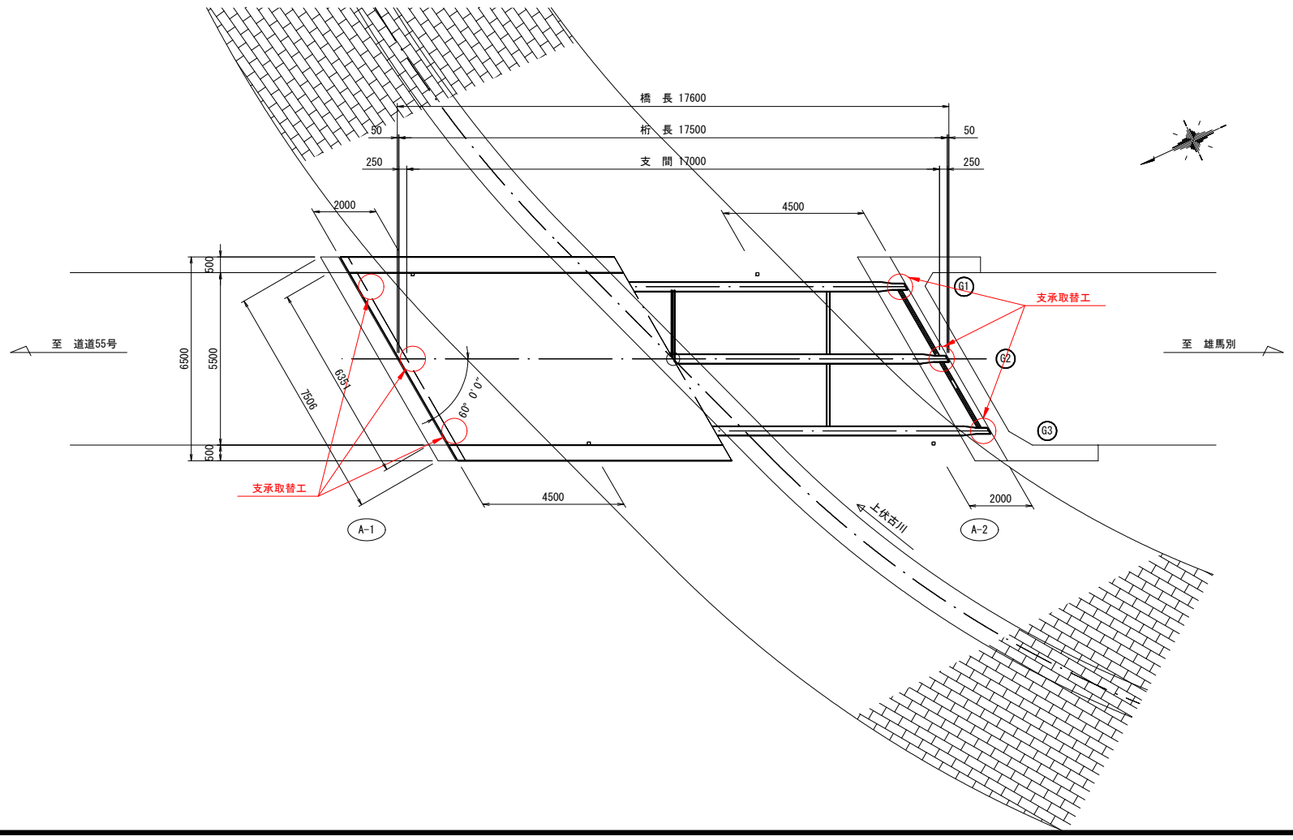
断 面 図

1 : 50



平 面 図

1 : 100



補修工種一覧表

部位/部材		補修設計	補修工法
上部工	主桁	—	—
	床版	—	—
下部構造		—	—
支承部		支承取替工	支承取替工
その他部材	伸縮装置	伸縮装置取替工	伸縮装置取替工（突き合わせ型）
	高欄・防護柵	—	—
	地覆	地覆補修工	断面修復工
	排水装置	—	—
	舗装	—	—
	護岸	—	—
	添架物	—	—

現況橋梁諸元

橋 名	楽農橋
路 線 名	町道伏古十一線
橋 長	17.56m
桁 長	17.50m
支 間 長	17.00m
幅 員 構 成	0.50+5.50+0.50=6.50m
竣 工 年	1986年(昭和61年)<建設後37年>
活 荷 重	TL-14(S31)
上部工形式	鋼溶接橋 H形鋼（合成）
下部工形式	半重力式橋台
基礎工形式	直接基礎
斜 角	60° 00′00″
舗 装	コンクリート舗装厚：50mm
平 面 線 形	R=∞
縦 断 線 形	LEVEL
横 断 勾 配	2%直線勾配
交 差 物 件	上伏古川(芽室町)
点 検 履 歴	令和3年度
補 修 履 歴	なし

注意事項

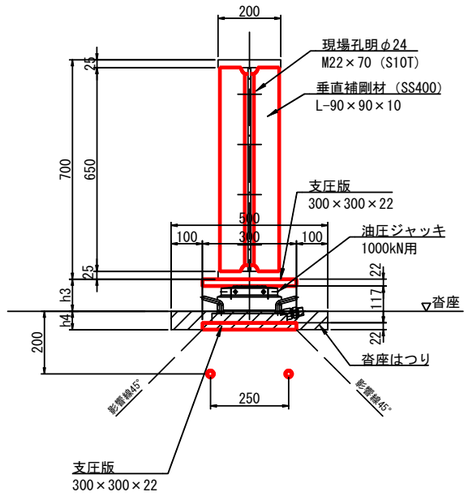
1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。

【楽農橋】

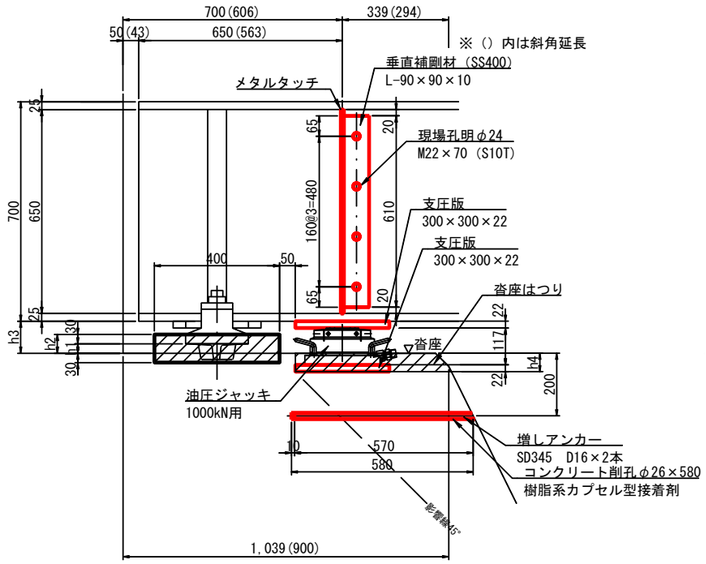
年 度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	補 修 一 般 図		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

支承補修工図(1)

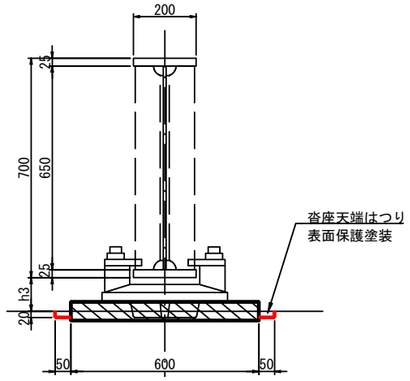
正面図



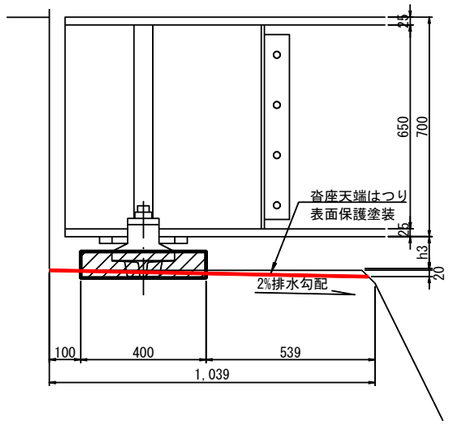
側面図



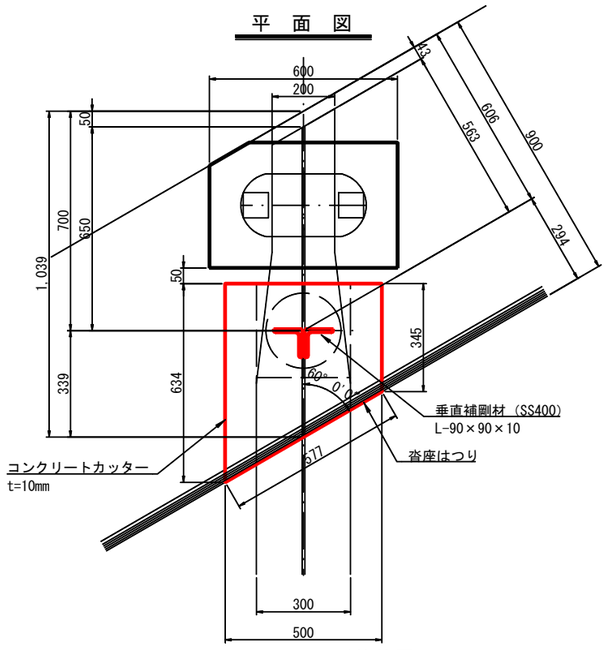
正面図



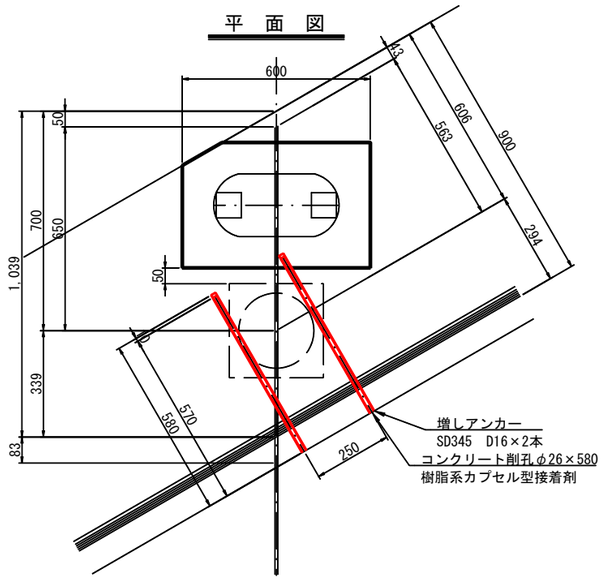
側面図



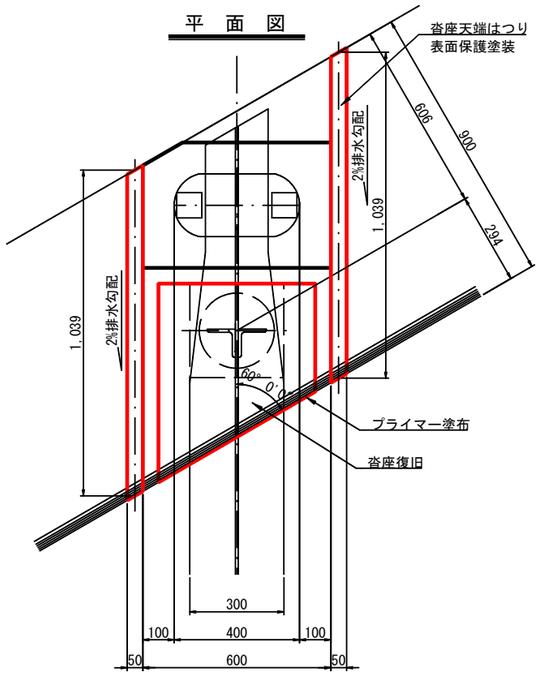
平面図



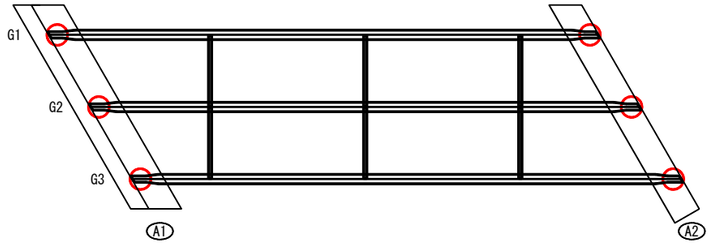
平面図



平面図



補修位置図



		h1	h2	h3	h4
A1	G1	35	65	110	51
	G2	35	65	103	58
	G3	30	60	121	40
A2	G1	32	62	103	58
	G2	33	63	103	58
	G3	60	90	115	46

注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。
3. 施工順序について、補鋼材の設置→ジャッキアップ→沓座モルタルのはつり→補修の手順となるように留意すること。
4. 補強鉄筋の打込み位置は、作業スペース確保の観点から支障物件との取り合いについて施工着手前に再度確認すること。
5. 垂直補剛材および締付ボルトは溶融亜鉛めっきを用いること。
6. 上部工反力は死荷重に加え活荷重を見込んでいる。
7. ジャッキアップ中の一般車両通行は原則徐行とする。
8. ひび割れ防止鉄筋の仕様はエポキシ樹脂鉄筋(D13,SD345)を標準とする。
9. A1R側は土砂が堆積しているため施工着手前に周辺地権者や監督員と協議のうえ撤去計画を立案すること。

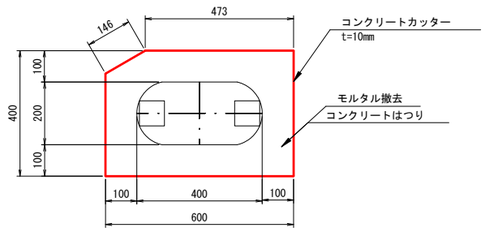
【楽農橋】

年度	令和7年度		
工事名	楽農橋長寿命化工事		
図面名	支承補修工図(1)		
尺度	S=1:10	図面番号	3 / 10
作成年月	令和7年5月		
北海道河西郡芽室町			

支承補修工図(2)

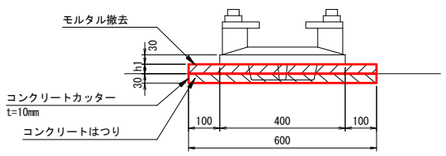
モルタル撤去詳細図
(A1G2以外)

平面図

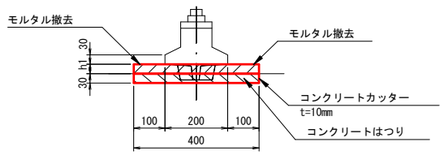


		h1	h2	h3	h4
A1	G1	35	65	110	51
	G2	35	65	103	58
	G3	30	60	121	40
A2	G1	32	62	103	58
	G2	33	63	103	58
	G3	60	90	115	46

正面図

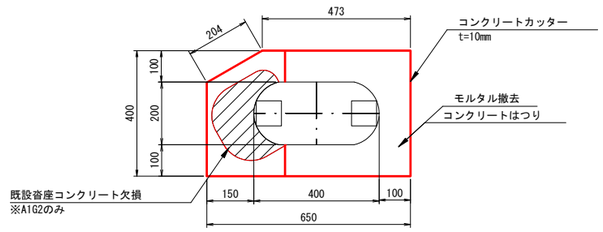


側面図

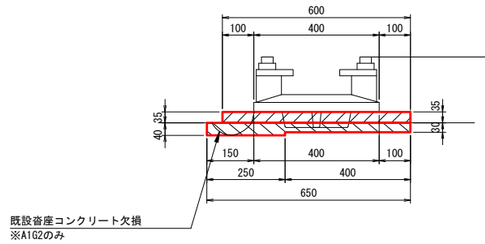


モルタル撤去詳細図
(A1G2のみ)

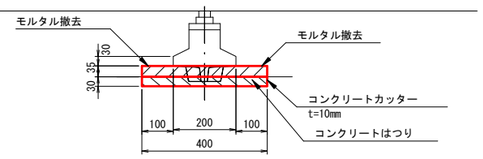
平面図



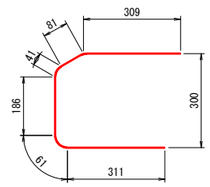
正面図



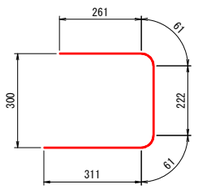
側面図



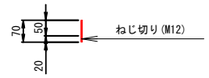
鉄筋加工図



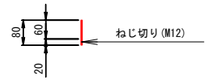
① 6-D13×990(SD345)



② 6-D13×920(SD345)



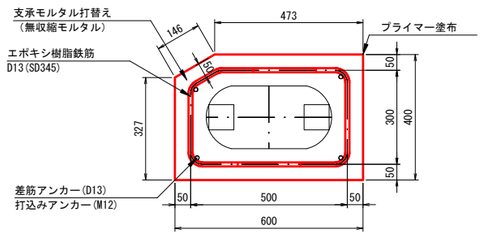
③差筋アンカー(A1G2:N=2,A1G2以外:N=20)
22-D13×70(SD345)



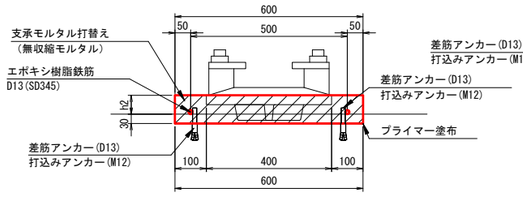
④差筋アンカー(A1G2:N=2)
2-D13×80(SD345)

モルタル復旧詳細図
(A1G2以外)

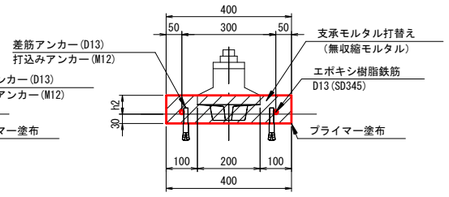
平面図



正面図

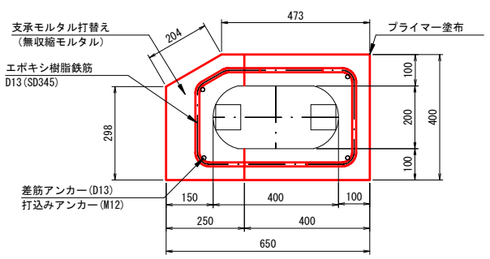


側面図

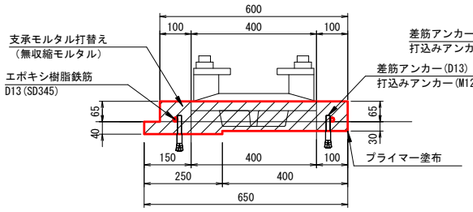


モルタル復旧詳細図
(A1G2のみ)

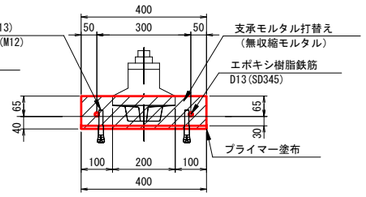
平面図



正面図



側面図



鋼材表

記号	径	長さ	単位重量(kg/m)	1本当り重量(kg)	本数	重量	摘要
①	D13	990	0.995	0.985	6	5.91	⊏
②	D13	920	0.995	0.915	6	5.49	⊐
③	D13	70	0.995	0.070	22	1.54	|
④	D13	80	0.995	0.080	2	0.16	|
					計	13.10	

注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。
3. 施工順序について、補強鉄筋の設置→補鋼材の設置→ジャッキアップ→沓座モルタルのはつり→補修の手順となるように留意すること。
4. 補強鉄筋について、構造形式(半重力式)と調査結果から無筋構造物とし計画しているが、施工時に異常が認められる場合には監督員と協議のうえ必要に応じて対応すること。
5. 補強鉄筋の打込み位置は、作業スペース確保の観点から支障物件との取り合いについて施工着手前に再度確認すること。
6. 垂直補剛材および締付ボルトは溶融亜鉛めっきを用いること。
7. 上部工反力は死荷重に加え活荷重を見込んでいる。
8. ジャッキアップ中の一般車両通行は原則徐行とする。
9. ひび割れ防止鉄筋の仕様はエポキシ樹脂鉄筋(D13,SD345)を標準とする。
10. A1R側は土砂が堆積しているため施工着手前に周辺地権者や監督員と協議のうえ撤去計画を立案すること。

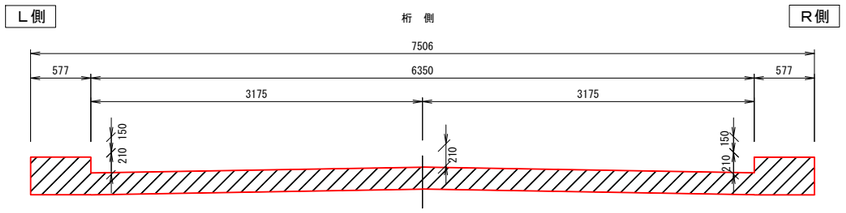
【楽農橋】

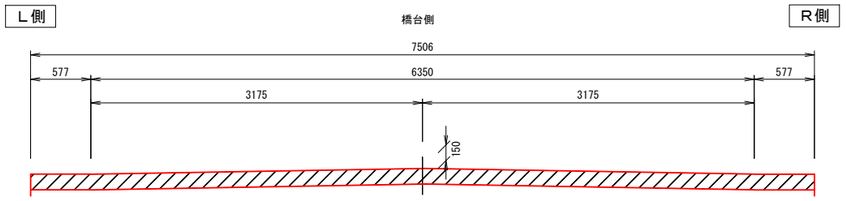
年度	令和7年度		
工事名	楽農橋長寿命化工事		
図面名	支承補修工図(2)		
尺度	S=1:10	図面番号	4 / 10
作成年月	令和7年5月		
北海道河西郡芽室町			

伸縮装置取替工図(1)(参考図)

取壊し断面図

S=1:30

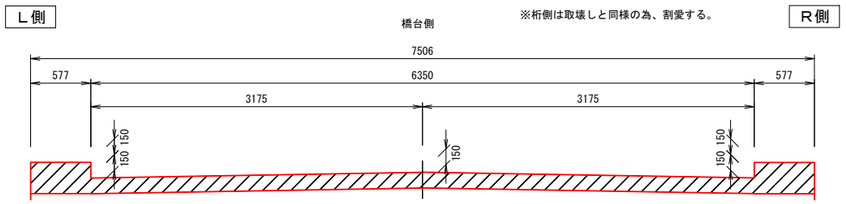




復旧断面図

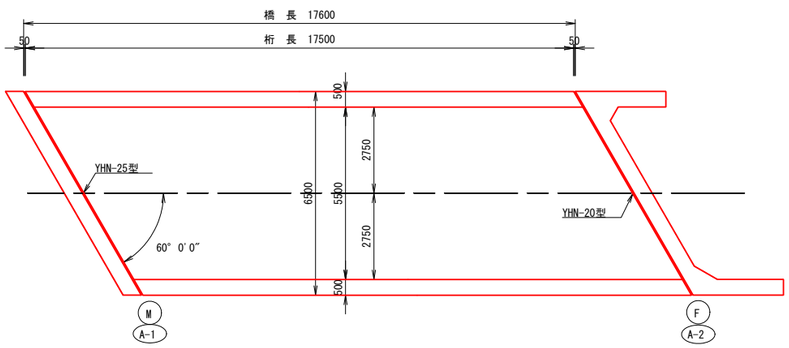
S=1:30

※桁側は取壊しと同様の為、割愛する。



配置図

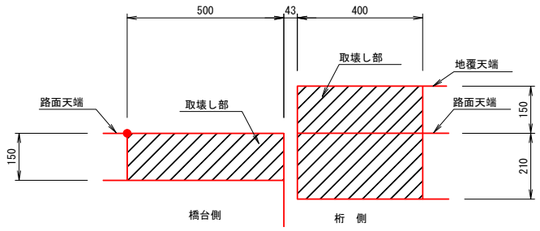
S=1:30



床版切欠き図

S=1:10

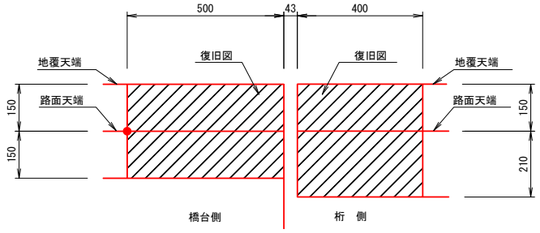
※詳細寸法等は現地検測後決定とする。



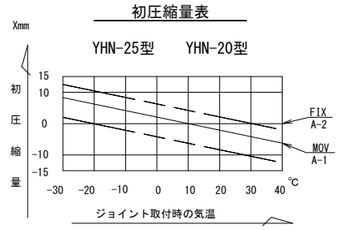
復旧図

S=1:10

※詳細寸法等は現地検測後決定とする。



初圧縮量表



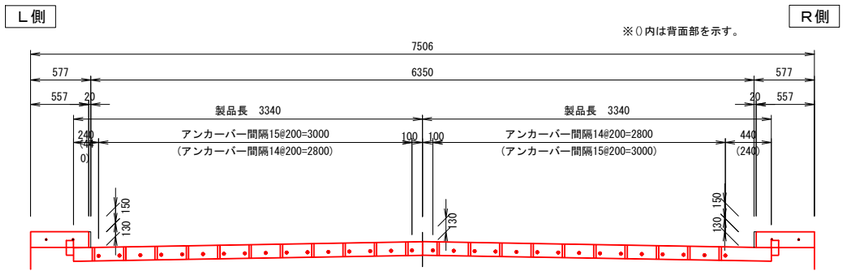
【楽農橋】

年　度	令　和　7　年　度		
工事名	楽農橋長寿命化工事		
図面名	伸縮装置取替工図(1)(参考図)		
尺　度	図　示	図面番号	5 / 10
作成年月	令　和　7　年　5　月		
北海道河西郡芽室町			

伸縮装置取替工図(2)(参考図)

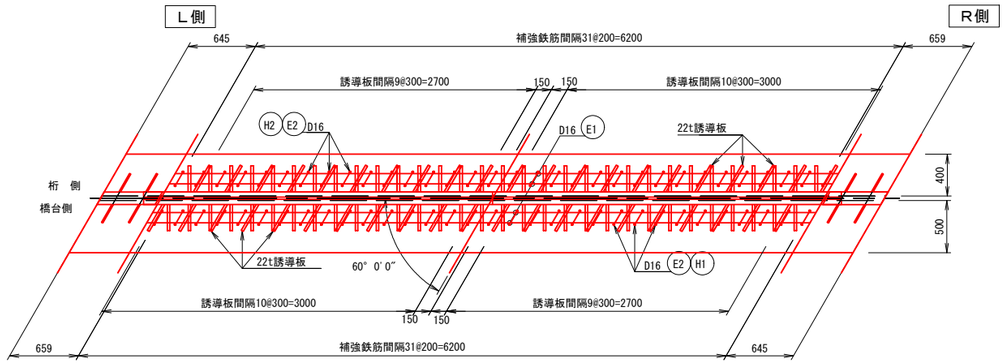
断面図

S=1:30



平面図

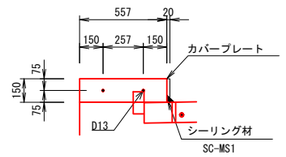
S=1:30

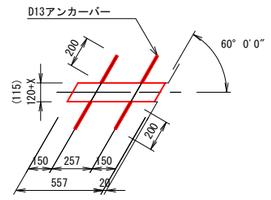


地覆部詳細図

S=1:20

※()内はA-2部を示す。





伸縮装置の現場接続方法について

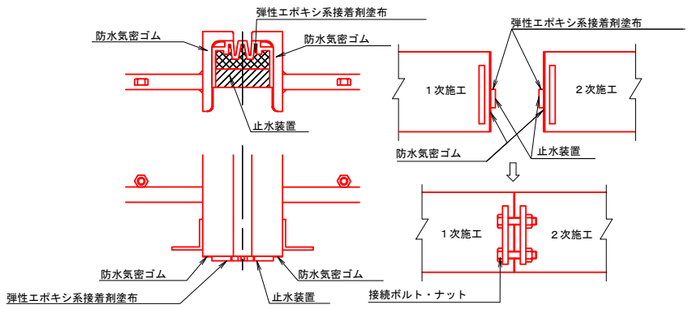
※伸縮装置納入時は車道センターライン（橋梁中心）より一体化する。
（接続部の両側には止水装置が止水ゴム（伸縮ゴム）の下部に
取付けられている。また、地覆側の伸縮装置端部には
立上止水装置が取付けられていることに留意すること。）

1. 止水装置の全面、および立上止水装置の側板外側に
弾性エポキシ系接着剤を塗布する。
2. 接続ボルトを双方の止水装置が圧着するまで左右均等に締め付ける。

3. 地覆伸縮装置を弾性エポキシ系接着剤を塗布した
端部立上止水装置の上から、挟み込む様に取付け、地覆部と
本体伸縮装置の接触面を点溶接した後、点溶接側の
隙間部分にエポキシ系接着剤を塗布する。

※詳細は、製品付属の「施工要領書」を参照の事。

伸縮装置継手部



【楽農橋】

年 度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	伸縮装置取替工図(2)(参考図)		
尺 度	図 示	図面番号	6 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

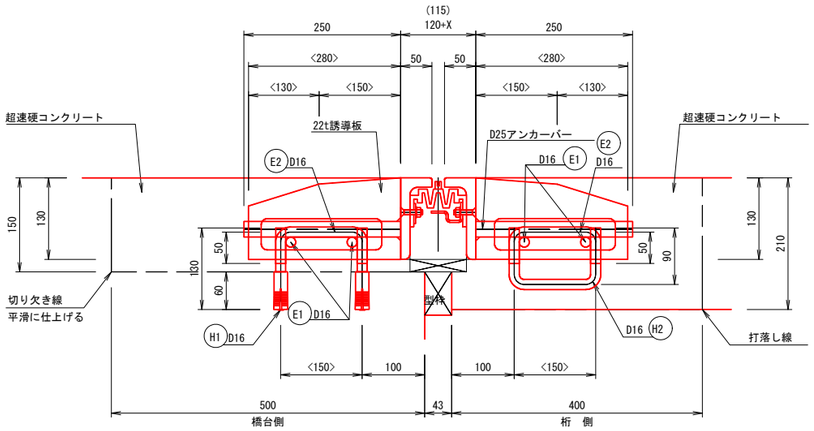
伸縮装置取替工図(3)(参考図)

取付断面図

S=1:30

(YHN-20型)
YHN-25型

※()内はA-2部を示す。
※◇内は橋軸方向の寸法を示す。



補強鉄筋加工図

E1 16本～D16×3340
余長は切断する事。

E2 128本～D16×250
※()内は鉄筋中心寸法を示す。

H1 128本～D16×300
余長は切断する事。

H2 64本～D16×330
※()内は鉄筋中心寸法を示す。

工事仕様

1.H1鉄筋は橋台切欠き後、打込むこと。
2.H2鉄筋は床板鉄筋に固定すること。
3.鉄筋の余長は切断すること。
4.補強鉄筋の接合部は全て現場溶接とする。
5.補強鉄筋は全て現場手配とする。
6.地覆の重なり部はシーリングすること。
7.Xの値は初圧縮量表を参照する事。

注 意 事 項

1.施工関連諸寸法は、現地実測により決定する事。

2.工事発注後は現橋を十分確認の上、数量等を精査の事。

伸縮装置材料表

型式	単尺	本数	長さ	適用	重量(平均値)
YHN-25型	3340	2	6680	A-1車道部	75.0kg/m
〃	557	2	1114	A-1地覆部	
合 計―――			7m794		
YHN-20型	3340	2	6680	A-2車道部	75.1kg/m
〃	557	2	1114	A-2地覆部	
合 計―――			7m794		
誘 導 板	280×130×22t		84枚		
シーリング材	SC-MS1 200ml×4ヶ所		800ml	320ml/本 3本使用	

工事数量表

切 断(車道部t=50)	6350×2本×2ヶ所	25.40m
〃 (地覆部t=50)	577×2本×4ヶ所	4.62m
合 計 ---		30.02m
取壊し(車道部t=150・210)	(6350×150×500+6350×210×400)×2ヶ所	2.02m³
〃 (地覆部t=150・360)	(577×150×500+577×360×400)×4ヶ所	0.51m³
合 計 ---		2.53m³
既設伸縮装置撤去	7506×2ヶ所	15.01m
伸縮装置取付	(3340+557)×2×2ヶ所	15.59m
超速硬コンクリート(車道部t=150・210)	(6350×150×500+6350×210×400)×2ヶ所	2.02m³
〃 (地覆部t=300・360)	(577×300×500+577×360×400)×4ヶ所	0.68m³
合 計 ---		2.70m³

補強鉄筋材料表

適用	記号	断面	単尺	単重	1本当重量	員数	重量	備考
E1	φ	D16	3340	1.560	5.210	16	83.4	
E2	φ	D16	250	1.560	0.390	128	49.9	
H1	φ	D16	300	―――	―――	128	―――	差筋アンカー
H2	φ	D16	330	1.560	0.515	64	33.0	
総重量―――							166.3kg	

※上記、補強鉄筋は伸縮継手に含まない。現場手配とする。

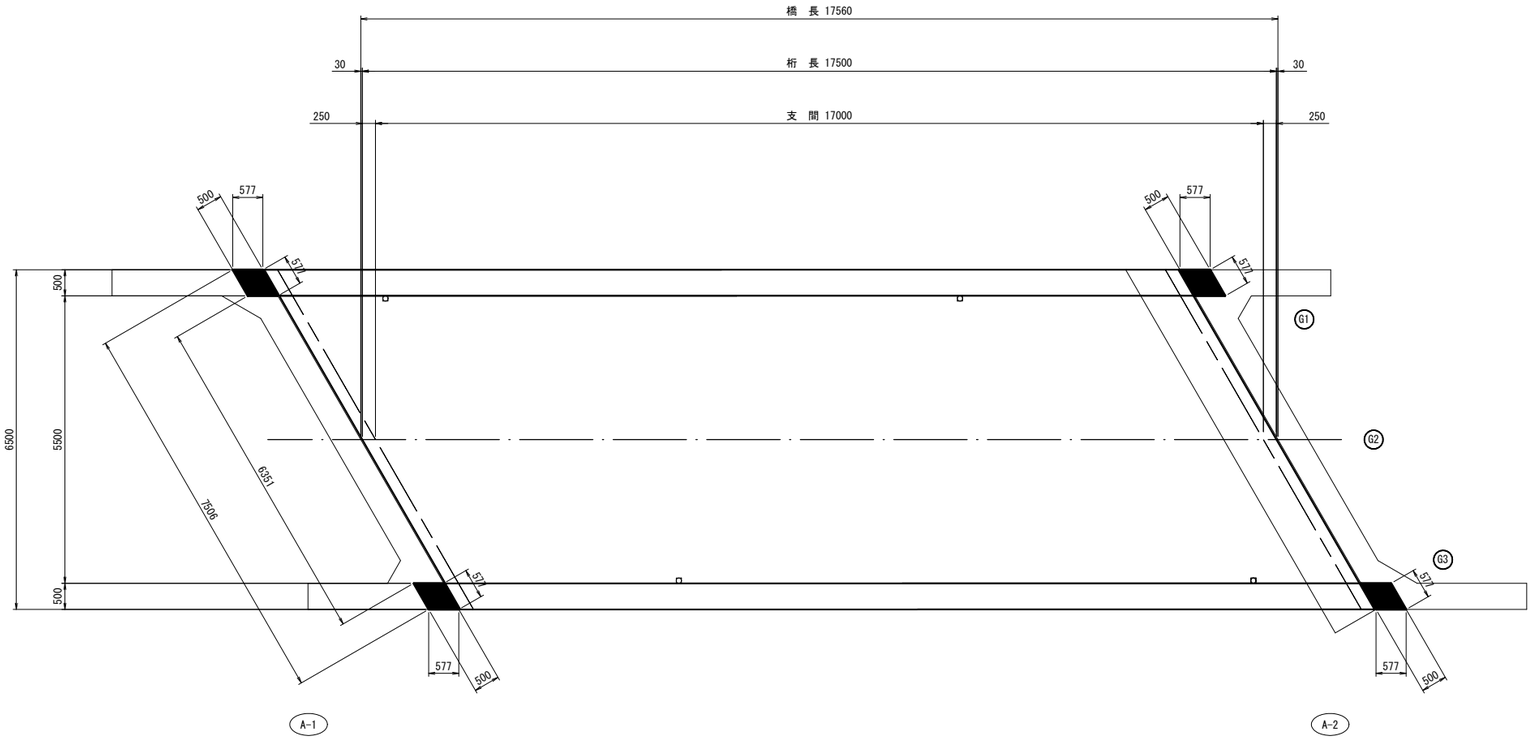
【楽農橋】

年 度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	伸縮装置取替工図(3)(参考図)		
尺 度	図 示	図面番号	7 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

伸縮装置取替工図(4)(参考図)

平　面　図

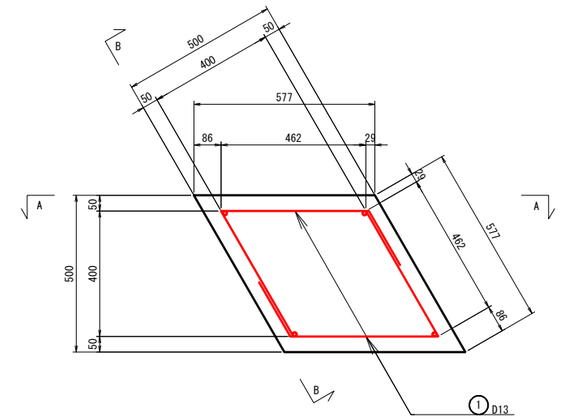
1：60



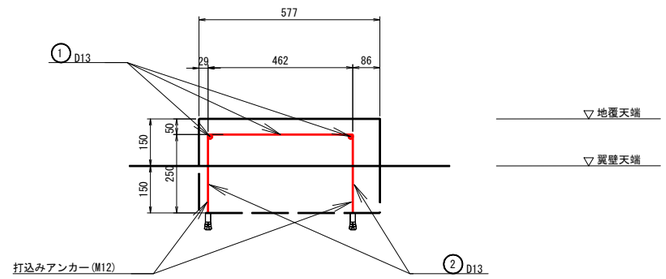
配　筋　図

1：10

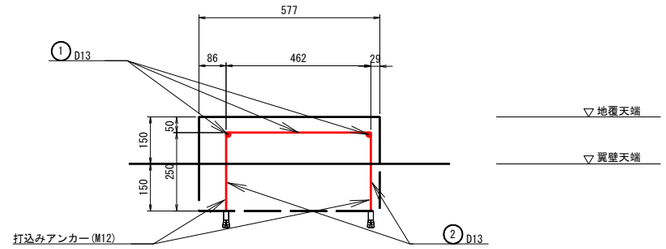
平　面　図



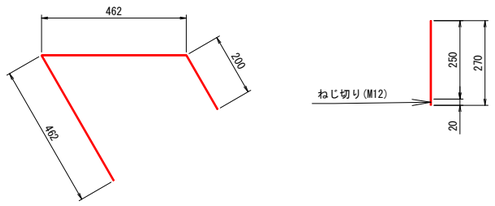
A-A断面図



B-B断面図



鉄筋加工図



① 8-D13 × 1130　　② 16-D13 × 270

鋼材表

適用	径	長 さ	本 数	単位重量	1本当重量	重　量
①	D13	1130	8	0.995	1.124	8.99
②	D13	270	16	0.995	0.269	4.30
					D13(SD345)	13.29 kg

注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。

【楽農橋】

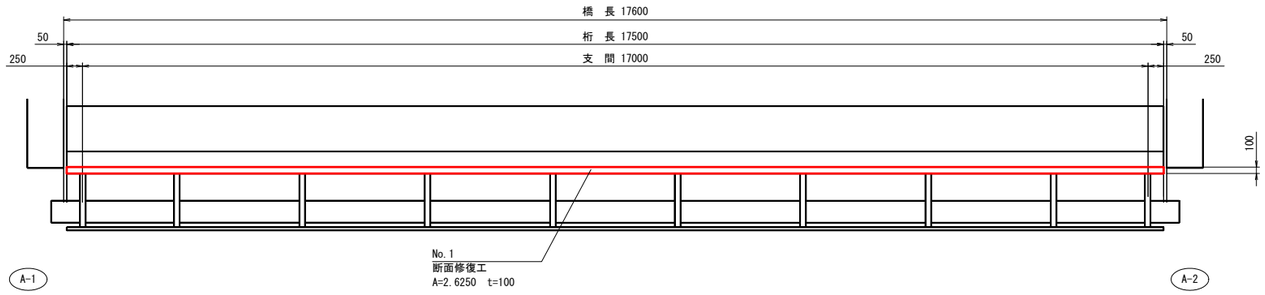
年　度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	伸縮装置取替工図(4)(参考図)		
尺　度	図　示	図面番号	8 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

地 覆 補 修 工 図

側 面 図

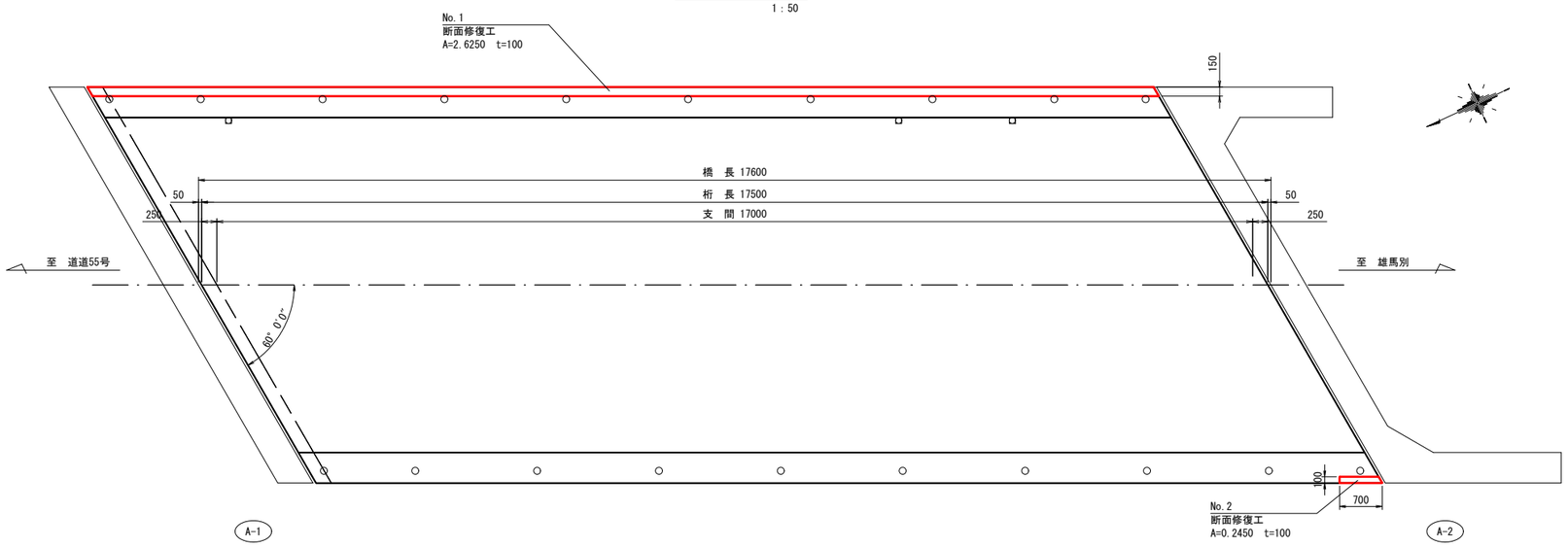
1 : 50

(L 側)



平 面 図

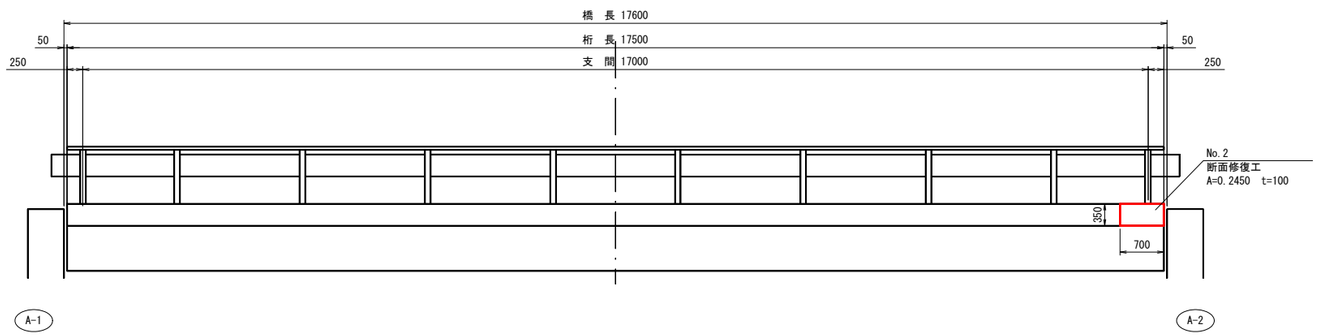
1 : 50



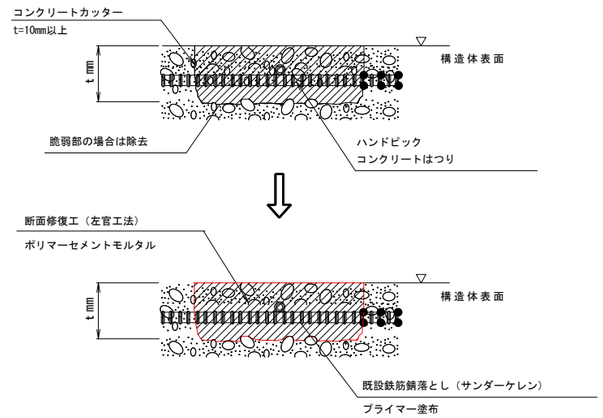
側 面 図

1 : 50

(R 側)



断面修復工 標準図



断面修復工

No.	補修範囲	深さt	体積
1	2.6250m2	100mm	0.2625m3
2	0.2450m2	100mm	0.0245m3
			0.2870m3

注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 現況は令和5年12月の状態を示す。
3. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。
4. 鉄筋の腐食が見られる場合は防錆処理を行うこと。
5. 鉄筋腐食部は、鉄筋の背面までコンクリートをはつり、錆を落とした上で、その後に断面修復を行うこと。

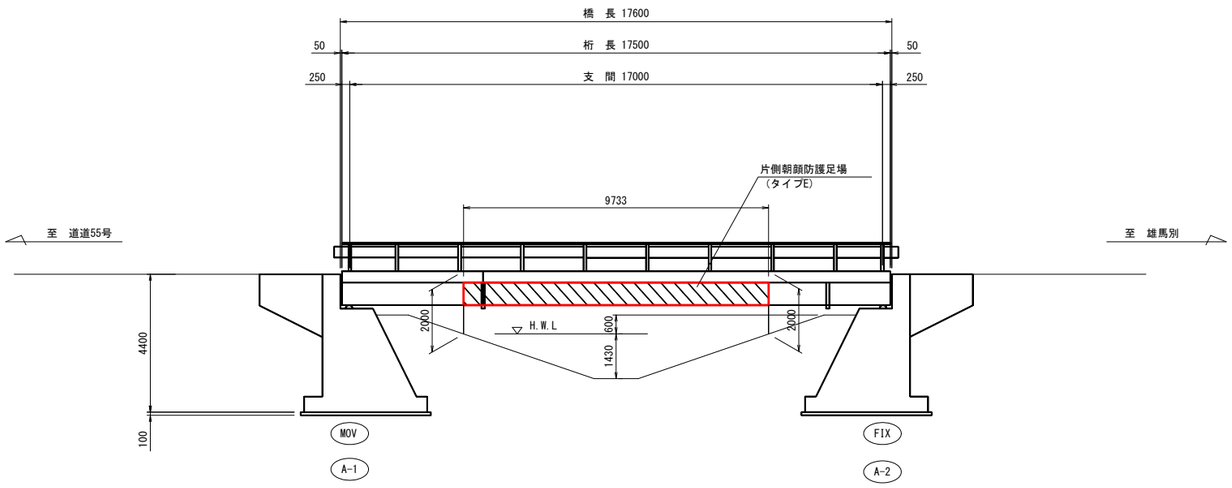
【楽農橋】

年 度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	地覆補修工図		
尺 度	S=1:50	図面番号	9 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			

仮 設 工 図（参考図）

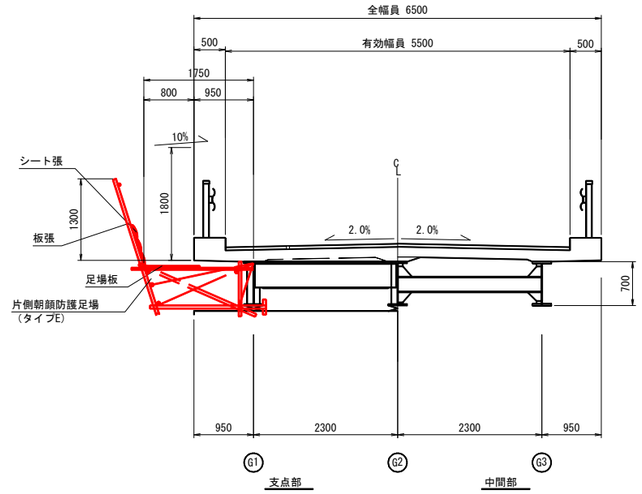
側 面 図

1 : 100



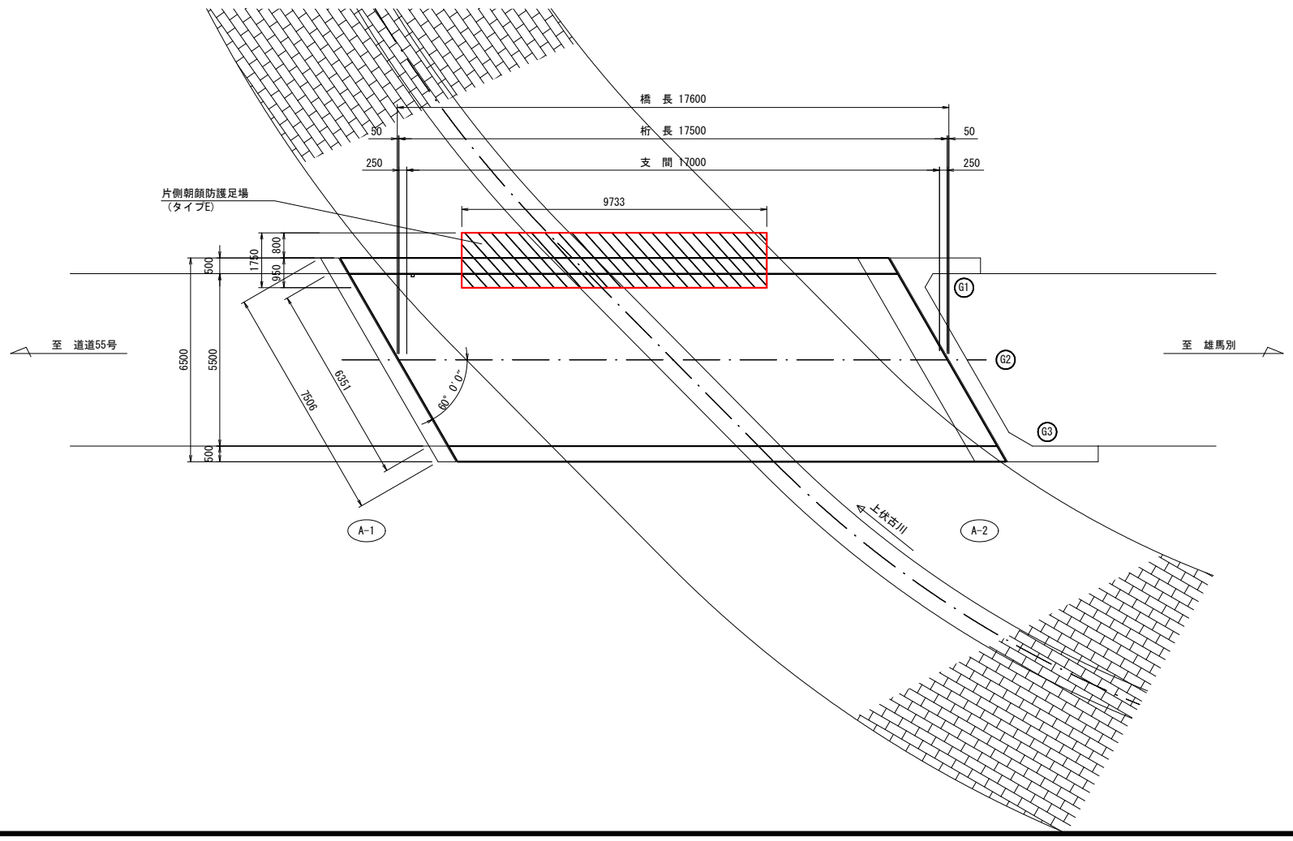
断 面 図

1 : 50



平 面 図

1 : 100



注意事項

1. 当図面は現地踏査ならびに既往図書をもとに復元したものである。
2. 施工にあたっては、現地計測のうえ再確認を行うこと。寸法が異なる場合は、監督員と協議のうえ必要に応じ寸法を変更すること。

【楽農橋】

年 度	令 和 7 年 度		
工 事 名	楽 農 橋 長 寿 命 化 工 事		
図 面 名	仮設工図(参考図)		
尺 度	図 示	図面番号	10 / 10
作成年月	令 和 7 年 5 月		
北 海 道 河 西 郡 芽 室 町			